



7/2

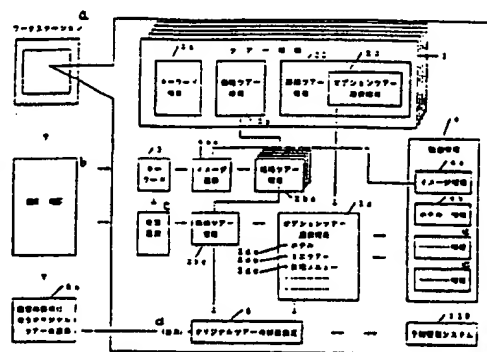
<p>(51) 国際特許分類6 G06F 17/60</p>	<p>A1</p>	<p>(11) 国際公開番号 WO97/08637</p> <p>(43) 国際公開日 1997年3月6日(06.03.97)</p>
<p>(21) 国際出願番号 PCT/JP95/01690</p> <p>(22) 国際出願日 1995年8月25日(25.08.95)</p> <p>(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 株式会社 日立製作所(HITACHI, LTD.)(JP/JP) 〒101 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 Tokyo, (JP)</p> <p>(72) 発明者: および</p> <p>(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ) 横山佳正(YOKOYAMA, Yoshimasa)(JP/JP) 〒185 東京都国分寺市本多1-5-10 ニューポートビル I -201 Tokyo, (JP) 本宮志江(MOTOMIYA, Yukie)(JP/JP) 〒185 東京都国分寺市東恋ヶ窪3-8-9-301 Tokyo, (JP) 前田麻子(MAEDA, Asako)(JP/JP) 〒168 東京都杉並区高井戸東1-24-10 Tokyo, (JP) 高野昌樹(TAKANO, Masaki)(JP/JP) 〒180 東京都武蔵野市八幡町1-5-32 ヴィラ・リベルテ Tokyo, (JP) 深津 誠(FUKATSU, Makoto)(JP/JP) 〒185 東京都国分寺市西町1-17-4 メイツ国立306 Tokyo, (JP)</p>		<p>高橋宏明(TAKAHASHI, Hiroaki)(JP/JP) 〒245 神奈川県横浜市戸塚区汲沢町1080-13-608 Kanagawa, (JP)</p> <p>(74) 代理人 弁理士 小川勝男(OGAWA, Katuo) 〒100 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 株式会社 日立製作所内 Tokyo, (JP)</p> <p>(81) 指定国 CN, JP, KR, US, 欧州特許 (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).</p> <p>添付公開書類 国際調査報告書</p>

(54) Title: METHOD AND DEVICE FOR PROCESSING INFORMATION

(54) 発明の名称 情報処理方法及び情報処理装置

(57) Abstract

The present invention is applied to a workstation, a personal computer, or a computer system (1) comprising a host computer (100) and terminals (lobby terminals) (200). The computer system (1) has base plan information (2) including keyword information (2a), first plan information (2b) and second plan information (2c) which include option plan selection information (2d) prepared by materializing the first plan information (2b). To make an original plan (5), base plan information (2) related the most with the original plan (5) is retrieved from the base plan information (2) by use of keywords, base plan information (2(2dc)) which approximate the first plan information (2ba) the most is determined, and various option plan selection information (2d) can be easily corrected and altered while viewing the display screen on the basis of the base plan information (2) and second plan information (2c). Thus, original plan information (5) meeting the demand of a customer is created and provided in a variety of output forms (5a).



- a ... workstation
- b ... customer
- c ... selection of desired tour
- d ... (output)
- e ... information
- 1 ... tour information
- 2a ... keyword information
- 2b, 2ba, 2bc ... summarized tour information
- 2c ... detailed tour information
- 2d ... option tour selecting information
- 2da ... hotel
- 2db ... mini-tour
- 2dc ... dish menu
- 3 ... keyword
- 4 ... video information
- 4a ... image information
- 4aa ... image picture
- 4b ... hotel information
- 5 ... decision details of original tour
- 5a ... presentation of an original tour meeting requirement of customer
- 100 ... reservation management system

## (57) 要約

ワークステーション、パーソナルコンピュータ等、または、ホストコンピュータ100と複数の端末機200（ロビー端末）とからなるコンピュータシステム1に導入され、新たな計画立案5にあたり、キーワード情報2aと、第1のプラン情報2bと、該第1のプラン情報2bをより具体化してオプションプラン選択情報2dを備えた第2のプラン情報2cとからなる複数のベースプラン情報2を備え、該ベースプラン情報2から最も関連したベースプラン情報2をキーワードで検索するとともに、前記第1のプラン情報2baにて最も近似するベースプラン情報2（2dc）を決定し、該ベースプラン情報2をベースとして、第2のプラン情報2cにて各種のオプションプラン選択情報2dを表示画面を見ながら簡単に修正変更可能とすることで、顧客の要求に合ったオリジナルのプラン情報5を作成し、多様な出力形態5aで提供する。

## 情報としての用途のみ

PCTに基づいて公開される国際出願をパンフレット第一頁にPCT加盟国を固定するために使用されるコード

AL	アルバニア	DE	ドイツ	LI	リヒテンシュタイン	PL	ポーランド
AM	アルメニア	DK	デンマーク	LC	セントルシア	PT	ポルトガル
AT	オーストリア	EE	エストニア	LK	スリランカ	RO	ルーマニア
AU	オーストラリア	ES	スペイン	LR	リベリア	RU	ロシア連邦
AZ	アゼルバイジャン	FI	フィンランド	LS	レソト	SD	スーダン
BA	ボスニア・ヘルツェゴビナ	FR	フランス	LT	リトアニア	SE	スウェーデン
BB	バルバドス	GB	ガボン	LU	ルクセンブルグ	SG	シンガポール
BE	ベルギー	GR	ギリシャ	LV	ラトヴィア	SI	スロベニア
BF	ブルキナ・ファソ	GN	ギニア	MC	モナコ	SK	スロヴァキア
BG	ブルガリア	HR	クロアチア	MD	モルドヴァ共和国	SN	セネガル
BJ	ベナン	HU	ハンガリー	MG	マダガスカル	SZ	スワジランド
BR	ブラジル	IE	アイルランド	MK	マケドニア共和国	TD	チャド
BY	ベラルーシ	IL	イスラエル	ML	マリ	TG	トーゴ
CA	カナダ	IS	アイスランド	MN	モンゴル	TJ	タジキスタン
CF	中央アフリカ共和国	IT	イタリア	MR	モリタニア	TM	トルクメニスタン
CG	コンゴ	JP	日本	MW	マラウイ	TR	トルコ
CH	スイス	KE	ケニア	MX	メキシコ	TT	トリニダード・トバゴ
CI	コート・ジボアール	KG	キルギスタン	NE	ニジェール	UA	ウクライナ
CM	カメルーン	KP	朝鮮民主主義人民共和国	NL	オランダ	UG	ウガンダ
CN	中国	KR	大韓民国	NO	ノルウェー	UZ	ウズベキスタン
CU	キューバ	KZ	カザフスタン	NZ	ニュージーランド	VN	ベトナム
CZ	チェコ共和国						

## 明 細 書

## 情報処理方法及び情報処理装置

## 5 技術分野

本発明は、新たな計画立案にあたり、ベースデータとなる複数のベースプラン情報から最も関連したベースプラン情報を抽出し、該ベースプラン情報をベースとして、各種のオプションを表示画面を見ながら簡単に修正変更可能とすることで、顧客の要求に合ったオリジナルのプラン情報を提供する情報処理方法及び情報処理装置に関するものである。

## 背景技術

例えば、旅行会社は、多様な顧客の要望に迅速に答えるために、多種多様な旅行プランを準備している。これらの旅行プランは、目的地域、四季、価格、顧客年齢のカテゴリーに分類され、カタログ等で顧客に提示される。一方、旅行会社の旅行プランを利用する顧客は、旅行に関する情報をテレビの旅行番組や各種の旅行雑誌から得て、おおよそその旅行プランを立てて、旅行会社が用意する前記カタログの中から自分の要求を満たしたものを選択する。

しかしながら、近年、顧客が望む旅行プランは、益々多様化し、人とは違う個性的、オリジナルな旅行プランを要望している。この要望に答えるために、旅行会社では、多種多様な旅行プランの充実を図るとともに、各旅行プランの中に顧客が選択可能なオプションメニュー、例えば、ホテルや観光ルート等の選択子を増やした旅行

プランを用意している。しかし、これらの旅行プランはカタログ等で顧客に提示されるものの、顧客はその情報量の多さで、顧客が望む旅行プランを選択して決定することが困難であった。また、カタログ等では写真等が掲載されているものの、その掲載量は限られており、顧客が満足するほどの情報量を得ることが困難であった。

このため、顧客は旅行会社の店員に相談したり、あるいは、例えば、CD-ROMファ 95年7月号の38頁、65頁で開示されている、ロンドンの観光地を460枚の写真や詳細な解説でロンドンの隅々まで紹介し、地区別や名前別のインデックスで簡単に検索できるソフトや、ハワイの複数のホテルを納めたソフトで情報を得ることで、旅行プランの選定とそのオプションを決定していた。しかし、前記方法では、店員の意見に左右されたり、部分的な情報の入手に留まり、顧客の要求に合ったオリジナルツアーを選定することが困難であった。

したがって、本発明は、顧客の求めるオリジナルなプランを表示画面を見ながら簡単に作成できる情報処理方法を提供することにある。

また、本発明は、更に顧客の求めるオリジナルなプランを映像情報を見ながら簡単に作成できる情報処理方法を提供することにある。

また、本発明は、更に顧客の求めるオリジナルなプランを表示画面を見ながら簡単に作成できる情報処理装置を提供することにある。

また、本発明は、更に顧客の求めるオリジナルなプランを映像情報を見ながら簡単に作成できる情報処理装置を提供することにある。

また、本発明は、更に顧客の求めるオリジナルなプランを表示画面を見ながら簡単に作成できる情報処理装置用の記録媒体を提供す

ることにある。

また、本発明は、更に顧客の求めるオリジナルなプランを映像情報を見ながら簡単に作成できる情報処理装置用の記録媒体を提供することにある。

5

#### 発明の開示

本発明は、キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報  
10 にて検索可能に記録媒体に記録されており、前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次表示し、前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン情報を表示し、前記第2のプラン情報のオプションプラン選択情報の選択指示に基づ  
15 き、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報を書き替えて、新たなプラン情報として出力する。

このことにより、ベースデータとなる複数のベースプラン情報から関連したベースプラン情報をキーワードで先ず抽出し、更に第1のプラン情報をみながら最も近似したベースプラン情報を選定して、  
20 該ベースプラン情報をベースとして、各種のオプションを詳細プラン情報をみながら簡単に修正変更することが可能となり、顧客の求めるオリジナルなプランを表示画面を見ながら簡単に作成できる情報処理方法が提供される。

また、本発明は、記録媒体に、キーワード情報と、第1のプラン  
25 情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選

択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報にて検索可能に記録するとともに、前記オプションプラン選択情報に対応した複数の映像情報を検索可能に記録し、前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次表示し、前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン情報を表示し、前記第2のプラン情報のオプションプラン選択情報の選択指示に基づき、前記記録媒体に記録された該当する映像情報を検索して表示するとともに、前記オプションプラン選択情報の選択指示に基づき、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報を書き替えて、新たなプラン情報として出力する。

このことにより、ベースデータとなる複数のベースプラン情報から関連したベースプラン情報をキーワードで先ず抽出し、更に第1のプラン情報をみながら最も近似したベースプラン情報を選定して、該ベースプラン情報をベースとして、各種のオプションを第2のプラン情報と対応する映像情報を見ながら簡単に修正変更することが可能となり、顧客の求めるオリジナルなプランを映像情報を見ながら簡単に作成できる情報処理方法が提供される。

また、本発明の前記情報処理方法では、前記ベースプラン情報をキーワード情報と、ツアーの第1のツアー情報と、該第1のツアー情報をより具体化してオプションツアー選択情報を備えた第2のツアー情報とからなるツアー情報とする。

このことにより、旅行会社が計画立案した複数のツアー情報の中から、顧客が望む複数のツアー情報を抽出し、該ツアー情報をベースとして、各種のオプションを顧客が第2のプラン情報や対応する

映像情報をみながら簡単に選択可能とすることで、顧客の要求に合ったオリジナルツアーを提供する情報処理方法が提供される。

また、本発明の前記情報処理方法では、予約管理システムと接続する通信装置を備えて、少なくとも詳細ツアー情報の表示画面から  
5 前記予約管理システムに移行する表示画面を備える。

このことにより、顧客の要求に合ったオリジナルツアーを表示画面をみながら予約したり、あるいは予約の状況を確認しながら簡単に作成できる情報処理方法が提供される。

また、本発明は、各種画像データを表示するディスプレイと、操作指示の入力を少なくとも行う入力装置と、キーワード情報と第1  
10 のプラン情報と該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報を納めたベースプランファイルと、情報処理装置を統括するシステム制御部と、出力装置とからなり、前記システム制御部は、  
15 前記キーワード情報をディスプレイに表示するとともに、表示されているキーワードの選択指示を前記入力装置を介して受け付け、前記選択されたキーワードに合致するベースプラン情報をベースプランファイルから読み出して前記ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次ディスプレイに表示するとともに、表示されている第1の  
20 プラン情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、該当する第2のツアー情報をベースプランファイルから読み出してディスプレイに表示し、前記第2のツアー情報に備えられたオプションプラン選択情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報を修正して新たなオ  
25 リジナルプラン情報として前記出力装置に出力する。

このことにより、ベースデータとなる複数のベースプラン情報から関連したベースプラン情報をキーワードで先ず抽出し、更に第1のプラン情報をみながら最も近似したベースプラン情報を選定して、該ベースプラン情報をベースとして、各種のオプションを第2のプラン情報をみながら簡単に修正変更することが可能となり、顧客の求めるオリジナルなプランを表示画面を見ながら簡単に作成できる情報処理装置が提供される。

また、本発明は、各種画像データを表示するディスプレイと、操作指示の入力を少なくとも行う入力装置と、キーワード情報と第1のプラン情報と該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報を納めたベースプランファイルと、前記オプションプラン選択情報に対応した複数の映像情報を納めた映像情報ファイルと、情報処理装置を統括するシステム制御部と、出力装置とからなり、前記システム制御部は、前記キーワード情報をディスプレイに表示するとともに、表示されているキーワードの選択指示を前記入力装置を介して受け付け、前記選択されたキーワードに合致するベースプラン情報をベースプランファイルから読み出して前記ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次ディスプレイに表示するとともに、表示されている第1のプラン情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、該当する第2のツアー情報をベースプランファイルから読み出してディスプレイに表示し、前記第2のツアー情報に備えられたオプションプラン選択情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、前記映像情報ファイルから該当する映像情報を読み出して表示するとともに、前記オプションプラン選択情報の選択



指示を前記入力装置を介して受け付けて、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報を修正して新たなオリジナルプラン情報として前記出力装置に出力する。

このことにより、ベースデータとなる複数のベースプラン情報から関連したベースプラン情報をキーワードで先ず抽出し、更に第1のプラン情報をみながら最も近似したベースプラン情報を選定して、該ベースプラン情報をベースとして、各種のオプションを第2のプラン情報と対応する映像情報を見ながら簡単に修正変更することが可能となり、顧客の求めるオリジナルなプランを映像情報を見ながら簡単に作成できる情報処理装置が提供される。

また、本発明の情報処理装置では、前記ベースプラン情報を、キーワード情報と、ツアーの第1のツアー情報と、該第1のツアー情報をより具体化してオプションツアー選択情報を備えた第2のツアー情報からなるツアー情報とする。

このことにより、旅行会社が計画立案した複数のツアー情報の中から、顧客が望む複数のツアー情報を抽出し、該ツアー情報をベースとして、各種のオプションを顧客が第2のプラン情報や対応する映像情報をみながら簡単に修正変更することが可能となり、顧客の要求に合ったオリジナルツアーを提供する情報処理装置が提供される。

また、本発明の情報処理装置では、予約管理システムと接続する通信装置を備え、前記システム制御部は、少なくとも第2のツアー情報の表示画面から前記予約管理システムに移行する表示画面を表示可能にする。

このことにより、顧客の要求に合ったオリジナルツアーを表示画

面をみながら予約したり、あるいは予約の状況を確認しながら簡単に作成できる情報処理装置が提供される。

また、本発明は、キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報にて検索可能にするとともに、前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報が順次表示され、前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン情報が表示され、前記第2のプラン情報のオプションプラン選択情報の選択指示に基づき、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報が書き替えられて、新たなプラン情報として出力可能に記録媒体に記録している。

このことにより、本記録媒体を情報処理装置に採用すれば、最も近似したベースプラン情報を選定して、該ベースプラン情報をベースとして、各種のオプションを詳細プラン情報をみながら簡単に修正変更することが可能となり、顧客の求めるオリジナルなプランを表示画面を見ながら簡単に作成できる。

また、本発明は、キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報にて検索可能に記録するとともに、前記オプションプラン選択情報に対応した複数の映像情報を検索可能に記録し、前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報が順次表示され、前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン情報

が表示され、前記第 2 のプラン情報のオプションプラン選択情報の  
選択指示に基づき、前記記録された該当する映像情報を検索して表  
示されるとともに、前記オプションプラン選択情報の選択指示に基  
づき、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報が書き替  
5 えられて、新たなプラン情報として出力可能に記録媒体に記録して  
いる。

このことにより、本記録媒体を情報処理装置に採用すれば、最も  
近似したベースプラン情報を選定して、該ベースプラン情報をベー  
スとして、各種のオプションを詳細プラン情報と対応する映像情報  
10 を見ながら簡単に修正変更することが可能となり、顧客の求めるオ  
リジナルなプランを映像情報を見ながら簡単に作成できる。

また、本発明の前記情報処理装置用の記録媒体はコンパクトデ  
ィスクとする。このことにより、大量の情報をコンパクトに記録媒体  
に納めることができるので取り扱いが容易となる。

15

#### 図面の簡単な説明

第 1 図～第 31 図は本発明の実施例 1 に係るものである。第 1 図  
は基本概念図であり、第 2 図は、情報処理装置のハードウェアの  
システム構成図であり、第 3 図は、ファイル構成図であり、第 4 図  
20 ～第 9 は動作フロチャート図、第 10 図～第 31 図は表示画面図で  
ある。また、第 32 図は本発明の他の実施例 2 に係る情報処理装置  
のハードウェアのシステム構成図である。また、第 33 図、第 3  
4 図は本発明の他の実施例 3 に係る情報処理装置の表示画面図であ  
る。

25

発明を実施するための最良の形態

本発明をより詳細に説述するために、添付図面に従ってこれを説明する。

(実施例1)

- 5 第1図は、本発明に係る情報処理装置の一実施例を示す。本実施例は、オリジナルの個人ツアーを簡単に作成できる情報処理装置であって、第1図は、その基本概念図である。なお、本情報処理装置は、オリジナルの個人ツアーの作成に限定されるものではなく、新たな計画立案にあたり、ベースデータとなる複数のベースプラン情報から最も関連したベースプラン情報を抽出し、該ベースプラン情報
- 10 情報をベースとして、各種のオプションを表示画面を見ながら簡単に修正変更可能とすることで、顧客の要求に合ったオリジナルのプラン情報を提供する情報処理装置に適用される。例えば、結婚式のプラン等のように、ベースとなる過去の事例が多数あり、複数の選択
- 15 子を備えた部分が複数あつまって1つのプランを構成する新規作成のプランに有効である。

- 先ず、本情報処理装置の概要について説明する。第1図において、符号1で総括的に示すのは情報処理装置である。本情報処理装置1は、旅行会社の支店等に設置される、ワークステーション、パーソナルコンピュータ等、または、ホストコンピュータと複数の端末機
- 20 (ロビー端末)とからなるコンピュータシステムに導入される。この情報処理装置1は、顧客が旅行会社に設置される端末機等を直接操作して、複数のツアー情報の中から、顧客が望む複数のツアー情報を抽出し、該ツアー情報をベースとして、各種のオプションを顧客が表示画面を見ながら簡単に選択可能とすることで、顧客の要求
- 25

に合ったオリジナルの個人ツアーを提供するものである。

本情報処理装置 1 は、目的地域、四季、価格、顧客年齢、等のキーワード情報 2 a と、ツアーの概要を一目で分かるように 1 画面にまとめた第 1 のツアー情報となる概略ツアー情報 2 b と、顧客が自由  
5 5 自由に選択できるオプションツアー選択情報 2 d を備え、前記概略ツアー情報 2 b をより具体化した第 2 のツアー情報となる詳細ツアー情報 2 c からなるツアー情報 2 を、ハードディスクや光ディスク等の記録媒体等に複数記録している。このツアー情報 2 は旅行会社がお薦めプランとして立案したものであって、前記キーワード情報 2  
10 a にて検索可能に記録されている。顧客は、情報処理装置 1 に、顧客が望むツアーに合致するキーワード 3 を 1 個または複数個自由に希望選択して入力することにより、多くのツアー情報 2の中から顧客が望むツアーに近似するツアー情報 2 を検索して絞り込むことができる。本実施例では、キーワード 3 として、ツアーの目的地を、  
15 予め用意してある、例えば地域と国名から選択入力できるようにしている。

次に、情報処理装置 1 は、前記検索されたツアー情報 2 を、ツアーの概要が一目で分かる概略ツアー情報 2 b a として、表示画面に順次表示させる。概略ツアー情報 2 b は写真をふんだんに盛り込んで解説しているもので、顧客は、この概略ツアー情報 2 b を順次み  
20 ることで顧客の希望に合ったツアー情報 2 を更に絞り込むことができる。また、情報処理装置 1 は、ツアーのコースやオプション等の詳細な情報を備えた詳細ツアー情報 2 c を備えている。顧客は、気に入った概略ツアー情報 2 b c があれば、対応する詳細ツアー情報  
25 2 c を簡単に表示画面に呼び出してみることができる。顧客は、前

記操作で、顧客の望むツアーのベースとなるツアー情報2を決定することができる。情報処理装置1は、前記決定されたツアー情報2を、顧客の個人ツアー情報5のベースとして記録登録する。

次に、情報処理装置1は、詳細ツアー情報2cにオプションツアー選択情報2dを備えている。オプションツアー選択情報2dとしては、例えば、ホテル2da、ミニツアー2db、料理メニュー2dc等があり、オプションツアー選択情報2dはそれぞれ複数の選択子があり、その複数の選択子から1つを決定することができる。顧客は、詳細ツアー情報2cからオプションツアー情報2dを決定  
5 することで、決定されたツアー情報2をベースとして、顧客の望むオプションツアー選択情報2dが盛り込まれたオリジナルの個人ツアー情報5を得ることができる。

また、情報処理装置1は、個人ツアー情報5の決定の参考情報として、映像情報4をハードディスクや光ディスク等の記録媒体に記録している。該映像情報4は、キーワード3やオプションツアー選択情報2d等の各情報に対応して表示画面に呼び出して決定の参考  
15 情報とすることができる。例えば、キーワード3の入力にあたって、情報処理装置1は検索時間を利用してキーワード3に対応したイメージ画像4aaを映像情報4に備えられたイメージ情報4aから呼び出して表示画面に表示する。  
20

この実施例では、入力された国名の概要、名所、旧跡等のイメージ画像（動画像）4aaを表示する。また、オプションツアー選択情報2dの各選択子2da等にはそれぞれ映像情報4b等が備えてあり、オプションツアー選択にあたって、顧客は、例えば、複数の  
25 ホテルの映像情報をみながら希望のホテルを決定することができる。

なお、この映像情報4は、変更のきかない詳細な情報、例えば、交通手段や固定されたミニツアー等にも、紹介映像情報を備えている。したがって、詳細ツアー情報2cで前記変更のきかない詳細な情報を指示して表示画面に動画像を表示させることで、ベースとなるツアー情報の選択時や個人ツアー5の作成時の参考、あるいは旅行前の事前情報として利用することができる。

そして、この情報処理装置1では、予約管理システム120と連携しているので、予約状況を確認しながらベースとなるツアー情報2を決定でき、更に作成した個人ツアー情報5を簡単に予約することができる。また、この個人ツアー情報5は修正記録され、例えば、小雑誌やパンフレットとしての紙面出力、あるいは、ビデオカセットとしての映像情報出力、あるいは、携帯用情報装置に利用可能なROMカセットやフロッピーディスク等の電子出力として各種の出力形態を取ることができる。したがって、作成した個人ツアー情報5をその場で決定予約することなく、多様な出力形態の中から顧客が望む出力形態で一端自宅に持ち帰り、ツアーの他の参加者と相談して後日あらためて予約を行ったり、修正変更して予約を行うことができる。この際、作成した個人ツアー情報5は情報処理装置1に記録されているので、新ためて入力しなおすことなく、以後の操作を行うことができる。

次に、本情報処理装置1の実現に用いられるハードウェアのシステム構成について第2図を参照して説明する。第2図で示すハードウェアシステムは、ホストコンピュータと複数の端末機（ロビー端末）とからなるコンピュータシステムに導入された一実施例である。このハードウェアシステムは、旅行代理店本店に設置される

本店システム１００と、複数の旅行代理店支店に設置される支店システム２００とから構成される。本店システム１００は、本店システム１００を統括するホスト制御装置１１０と、ツアー情報２の予約を管理する予約管理システム１２０と、各ツアー情報２を管理する  
5 ツアー管理システム１３０と、予算管理システム１４０と、情報処理装置１の利用顧客や本旅行会社の利用顧客の住所や氏名を管理する顧客管理システム１５０と、各支店システム２００と通信するための通信装置１６０等を備えている。

また、支店システム２００は、店員が操作を行うカウンタ端末  
10 ２１０と、支店のフロアに複数個設置され、顧客が操作を行うロビー端末２２０と、映像情報ライブラリ２３０と、本店システム１００と通信するための通信装置２４０とから構成される。この支店システム２００では、カウンタ端末２１０が通信装置２４０を介して本店システム１００と接続され、前記複数のロビー端末２２０と映像  
15 情報ライブラリ２３０は前記カウンタ端末２１０に接続されている。また、複数のロビー端末２２０は映像情報ライブラリ２３０と接続されている。

カウンタ端末２１０は、支店システム２００を統括する端末制御装置２１１と、ディスプレイ２１２と、入力装置２１３と、記憶装  
20 置２１４と、出力装置２１５を備えている。端末制御装置２１１は、図示しないが、演算、制御等を実行する処理装置と、メインメモリと、画像データを記憶するフレームバッファ（画像メモリ）を有している。処理装置は、メインメモリにロードされるプログラムを実行して、後述する各種機能を実行する。メインメモリには、プロ  
25 グラムの他、記憶装置２１４から入力されるデータ、キーワード３の



選択指示、個人ツアー情報 5 の処理結果が暫定的に記憶される。フレームバッファ（画像メモリ）には、ディスプレイ 2 1 2 において表示される画像データが格納されている。

ディスプレイ 2 1 2 は、店員がカウンタ端末 2 1 0 の操作指示や  
5 支店システム 2 0 0 の監視を行うための小型のディスプレイの他、顧客がロビー端末 2 2 0 では処理できない操作指示や相談を店員が表示画面をみながら受けられる大型表示画面を備えたディスプレイ 2 1 2 が用意されている。

入力装置 2 1 3 には、本実施例では図示しない、キーボード及び  
10 マウスと、イメージスキャナと、動画像再生機及びアナログ／デジタル変換機等が用意されている。キーボード及びマウスは、文字等のキャラクタ、コマンド、位置指定、選択指示等の入力を受け付けるために用いる。イメージスキャナや動画像再生機は映像情報の取り込み等に用いられ、取り込んだ映像情報は映像情報ライブラリ 2 3  
15 0 に格納されたり、本店システム 1 0 0 や他の映像ソフト会社に送られ編集記録されて、最終的に映像情報ライブラリ 2 3 0 に格納される。なお、動画像再生装置としてはビデオテープデッキ等が挙げられる。

記憶装置 2 1 4 としては、例えば、磁気ディスク装置、光ディスク装置、光磁気ディスク装置等である。この記憶装置 2 1 4 には、  
20 端末制御装置 2 1 1 の動作プログラムを格納する領域と、ツアー情報 2 を格納する領域を備えている。

出力装置 2 1 5 には、紙面出力のためのプリンタと、ビデオカセットとしての映像情報出力のためのビデオテープデッキと、ロムカ  
25 セットやフロッピーディスク等の電子出力のための磁気ディスク装

置や光ディスク装置等の各種の出力装置が用意されている。前記プリンタは、支店システム200や本店システム100からの操作指示や監視データを出力するための通常のプリンタの他、顧客が作成した個人ツアー情報5に対応して各種の静止画情報（写真）や文字

5 情報を多様なフォームで印刷できるカラープリンタが用意されている。また、前記プリンタ以外の出力装置215は、顧客が作成した個人ツアー情報5に対応して各種の文字情報に加えて、静止画情報（写真）または動画像を多様なフォームで主力するために用意されている。

10 ロビー端末220は、ロビー端末220を統括するための端末制御装置221と、ディスプレイ222と、タッチパネル223と、画面プリンタ224と、記憶装置225と、氏名や電話番号等の顧客データを読み取るためのカードリーダー226を備えている。端末

15 制御装置221は、前記端末制御装置211と同様に、図示しない演算、制御等を実行する処理装置と、メインメモリと、画像データを記憶するフレームバッファ（画像メモリ）を有している。

また、記憶装置225も、前記記憶装置214と同様に、端末制御装置221の動作プログラムを格納する領域と、ツアー情報2を格納する領域を備えている。したがって、この実施例では、ツアー

20 情報2を格納する領域を複数のロビー端末220とカウンタ端末210がそれぞれ独立して備えているので、それぞれの端末で独立して迅速に検索することができる。もちろん、例えば、カウンタ端末210に前記ツアー情報2を格納する領域を備えた大型の記憶装置214を単独で備えて複数のロビー端末220からアクセスして情

25 報を読み込むようにしてもよい。また、この実施例では、顧客が簡

単に操作できるようにディスプレイ 212 に表示される各種の選択キーを指でタッチすることで操作指示できるように、ディスプレイ 212 上に表示画面に対応して選択キーが定義されるタッチパネル 223 を設けている。もちろん、ロビー端末 220 への操作指示を、  
5 例えば、マウスあるいはキーボードで行うようにしてもよい。また、この実施例では、ロビー端末 220 で作成した個人ツアー情報 5 の出力や各種の情報の出力をカウンタ端末 210 で行うようにしている。

このため、このロビー端末 220 では、メモ程度の出力が可能な  
10 画面プリンタ 224 を設けている。また、この実施例では、ロビー端末 220 を、旅行会社のフロアーにコンパクトに設置でき、かつ顧客が立ち姿勢または椅子等に腰掛けて楽な姿勢で操作できるようにテーブルを備えた縦型の外観形状を採用している。もちろん、テーブル等に設置されるテーブルトップタイプのワークステーション  
15 をロビー端末 220 としてもよい。

映像情報ライブラリ 230 は、映像制御装置 231 と、複数の VCD プレーヤー（ビデオコンパクトディスクプレーヤ）232 とを備えている。VCD プレーヤー 232 は、映像情報が記録された複数のビデオコンパクトディスクを自動的に選択して出力することが  
20 可能なオートチェンジャー機能を備えている。映像制御装置 231 は複数のビデオコンパクトディスクの映像内容と番地を管理するもので、カウンタ端末 210 またはロビー端末 220 からの要求に対応して、目的の映像情報が記録されているビデオコンパクトディスクを検索して、その出力を VCD プレーヤー 232 に命令する。

25     なお、前記したように、上記ハードウェアシステムは一実施例

であり、例えば、一般家庭に設置されたワークステーションやパソコンを電話回線で接続して、記憶装置 214 から情報を呼び出して本システムを利用できるようにしてもよい。この場合、個人ツアー情報 5 の出力については、オンラインで主力してもよいが膨大な情報量と成るのでオフラインで出力するとよい。また、この実施例では、旅行代理店本店に本店システム 100 のみ配置されているが、もちろん支店システム 200 を旅行代理店本店に設けてもよい。

次に、第 3 図、第 11 図～第 19 図、第 30 図、第 31 図を参照して、ツアー情報 2 のファイル構成と主な表示画面を説明する。第 3 図は、記録媒体に記録されたツアー情報 2 のファイル構成の一実施例を示し、第 11 図～第 19 図、第 30 図、第 31 図は各情報の表示画面の一実施例を示している。

先ず、このツアー情報 2 は、ツアーの識別を行うツアー NO. 310 と、キーワード情報 2a として定義されるキーワード属性データ 320 と、概略ツアー情報 2b となる一画面でまとめられた概略静止画データ 330 と、詳細ツアー情報 2c を構成するコース静止画データ 340 とコース詳細データ 350 と映像データ名 360 とを備えている。そしてツアー情報 2 は、前記ツアー NO. 310 に沿って、記録装置 214、225 に記録されている。

なお、本実施例では、前記ツアー情報 2 をハードディスクに記録しているが、例えば、前記ツアー情報 2 をコンパクトディスクやフロッピーディスク等の搬送可能な記録媒体に記録することにより、該記録媒体の交換によりツアー情報 2 のメンテナンスを簡単に行うことができる。また、ツアー情報 2 を前記記録媒体に納めることにより、家庭のパーソナルコンピュータやワークステーションに簡単

に導入することができる。更に、後述する映像情報 4 を同記録媒体に記録すれば、本システムの普及に格段に貢献する。

キーワード属性データ 320 には、共通の概念で定義された検索条件のキーワード 3 となる属性データ、例えば、キーワード 3 を表すコードで格納される。本実施例では、キーワード 3 をツアーの目的地（国名）で検索できるようにしている。そして、顧客がキーワード 3 を簡単に入力できるように第 11 図、第 12 図で示す 2 つの入力画面 520、530 を用意している。第 11 図の入力画面 520 は、所定の位置に地域選択スイッチ 521 を配置した世界地図を表示画面に表示して、例えば、ヨーロッパ等の地域を選択させ、次に、第 12 図で示す入力画面 530、例えば、選択された地域（ヨーロッパ）を表示画面に表示して所定の位置に配置される国名の選択スイッチ 531 を選択指示させるようにしている。したがって、キーワード属性データ 320 にはツアー情報 2 に関する国名が 1 または複数個定義される。なお、この実施例では、入力画面 520、530 をフレームブアファに記録している。

また、本実施例では、1 つの概念で定義されたキーワード 3 としているが、この他に、例えば、四季、価格、顧客年齢としてもよい。また、このキーワード 3 の選定に際しては、種々の観点についてのキーワード 3 を階層的に組み合わせてツリー構造とした検索ファイルを別途作成してもよい。例えば、第 30 図に示す入力画面 690 では、ハネムーンやグループ旅行等を選択指示するための複数の選択スイッチ 691 を設けて、旅のタイプ（目的）をキーワード 3 として加えてもよい。なお、入力画面 690 では、選択スイッチ 691 の 1 個を選択指示し、確認スイッチ 692 を選択することでキー

ワード3が入力される。また、この入力画面690では、選択スイッチ692「指定しない」を選択指示することで、旅のタイプを検索条件にしないこともできる。

また、第31図に示す入力画面700では、例えば旅行の日数を  
5 入力するためのテンキー701を設けて、検索条件に日数を加えてもよい。第31図はテンキー701を介して、表示エリア702に「10」日間と入力した状態を示している。この状態で選択スイッチ703の「確認」を選択指示すれば検索条件が入力され、選択スイッチ704の「訂正」を選択指示すれば、表示エリア702が削  
10 除され、再度テンキー701を介して入力することができる。

このように、キーワード属性データ320に、ツアーの目的地(国名)や、旅のタイプ、日数、あるいは予算等の種々のデータを納めて、種々の検索を可能にしてもよい。

第3図に戻り、概略静止画データ330には、例えば、第14図  
15 に示すような概略ツアー情報2bの画像データ550aが格納されている。この例では、スイスのツアー情報2が紹介されている。このツアー情報2には、「氷河特急とスイスアルプスハイキング8日間」の一口ダイジェストエリア551と、ツアーの見所の一口コメントと写真エリア552、及び価格、定員、出発日等の概要エリア  
20 553が納められている。したがって、顧客はこの概略ツアー情報2bを順次みることで顧客の希望に合ったツアー情報2を選択指示することができる。

コース静止画データ340には、例えば、第16図に示すような、  
出発飛行機の概要やホテル概要等のコース概要561がグラフィック  
25 的に示されたコース図の所定の位置の枠内に示されて配置される

詳細ツアー情報 2 c の画像データ 5 6 0 が格納されている。顧客は、この詳細ツアー情報 2 c をディスプレイ 2 2 2 でみることで、選択指示したツアー情報 2 がどのような日程でどのようなみどころがあるか等をつかむことができる。コース概要 5 6 1 が示された複数の  
5 枠はコース詳細データ 3 5 0 を選択指示するための選択スイッチ (5 6 1) を兼用しており、該選択スイッチ 5 6 1 の何れかを選択することにより、コース概要 5 6 1 に対応する詳細データ 3 5 1、3 5 2 等を表示させることができる。

このコース詳細データ 3 5 0 は、例えば、出発飛行機データ 3 5  
10 1 のように、変更のきかない固定詳細データ 3 5 0 a と、ホテルオプションデータのように、ホテルの選択が可能なオプション詳細データ 3 5 0 b の 2 種類の形式の画像データが格納されている。固定詳細データ 3 5 0 a は、例えば、出発飛行機データ 3 5 1 では、飛行機の航空会社や機種等の概略情報を静止画像として格納している。  
15 また、オプション詳細データ 3 5 0 b では、例えば、第 1 8 図に示すように、「A ホテル」、「B ホテル」、「C ホテル」、「D ホテル」等の複数の選択スイッチ 5 8 1 を備えた画像データとして格納している。オプション詳細データ 3 5 0 b は、旅行会社で事前にお薦めホテルとして選定した選定情報を有している。例えば、第 1 8 図では、旅  
20 行会社のお薦めホテルとして「A ホテル」が選択指示されており、それを示すために太い枠で表示される。

映像データ名 3 6 0 には、前記固定詳細データ 3 5 0 a と、オプション詳細データ 3 5 0 b の各選択子に対応して、映像ライブラリ 2 3 0 に格納された映像データ名がコードで格納されている。したがって、前記固定詳細データ 3 5 0 a であれば、詳細ツアー情報 2  
25

cでコース概要361が選択指示されることにより、例えば第17図に示す表示画面570aを表示画面に表示したのち、映像ライブラリ230に格納された映像情報が表示される。また、オプション詳細データ350bでは「Aホテル」等の選択子を選択したのち、例えば第19図に示す表示画面570bを画面に表示したのち、映像ライブラリ230に格納された映像情報が表示される。

次に、本実施例に係るロビー端末220の操作を第4図～第9図に示す動作フローチャート、並びに、第10図～第29図に示す表示画面図を参照して説明する。

10     まず、第4図において、本情報処理装置1を起動させると、ロビー端末220の端末制御装置221が、メインメモリにロードされるプログラムに従って処理を開始する。まず、ステップ1010において、端末制御装置221は、出力手段として機能し、第10図に示すメニュー画面510をディスプレイ222の表示画面に表示  
15     する。このメニュー画面510も含め、ディスプレイ222に表示される各画面の各種選択スイッチの機能とタッチパネル223のスイッチ領域については、予めプログラムに設定しておく。また、そのためのパラメータ等も、プログラムのロードとともにロードされる。

20     このメニュー画面510は、顧客からの入力待ち状態であり、「お薦めの旅のプラン」の選択スイッチ511または「ワンポイントムービー」の選択スイッチ512の表示枠内を指でタッチすることにより次のステップに進むことができる。

25     なお、本実施例では、選択スイッチを指でタッチする等して選択指示されると、当該選択スイッチを反転表示して選択指示されたこ



とを顧客に知らせて誤動作が生じないようにしている。以後の選択スイッチの選択指示については、この反転表示の説明を省略する。

ステップ1020において、顧客が「お薦めの旅のプラン」選択スイッチ511を選択指示すると、端末制御装置221はステップ  
5 1030で同選択スイッチ511が選択指示されたことを認識し、  
ステップ1050へ進める。また、「ワンポイントムービ」の選択  
スイッチ512が選択指示されると端末制御装置221はステップ  
1040で同選択スイッチ512が選択指示されたことを認識し、  
ステップAへ進める。

10 ステップ1050において、端末制御装置221は「お薦めの旅  
のプラン」が選択指示されると、表示画面に第11図に示す入力画  
面520を表示する。この入力画面520の以後の表示画面は、画  
面下部に終了キー501と、メニューキー502と、戻るキー50  
3の共通した操作キーを備えている。終了キー501は、「お薦め  
15 の旅のプラン」または「ワンポイントムービ」のプログラムの終了  
を実行させたのちメニュー画面510に戻す選択指示のキーであり、  
メニューキー502は、現在の実行中のプログラムを途中で取り止  
めてメニュー画面510に戻す操作指示のキーであり、戻るキーは  
現在の実行中のプログラムを途中で取り止めて1つ前の表示画面に  
20 戻す操作指示のキーである。

なお、本実施例では、表示画面に前記終了キー501と、メニュ  
ーキー502と、戻るキー503が表示されていれば、同キーを選  
択指示して前記操作を実行させることができるが、第4図～第9図  
に示す動作フローチャートでは、主要な操作以外は動作フローでの  
25 説明を省略している。

ステップ1060において、地域の選択スイッチ521の何れかが選択されると、端末制御装置221は、ステップ1070において、選択指示された選択スイッチ521に対応する第12図に示す入力画面530を表示する。第12図の入力画面530は、第11図の表示画面520で「ヨーロッパ」が選択指示された状態を示している。

ステップ1080において、第12図の入力画面530で、国名の選択スイッチ531の何れかが選択指示されると、端末制御装置221は、ステップ1090において、第13図に示す入力画面540を表示して、映像情報ライブラリ230の映像制御装置231に該当するイメージ情報4aの検索を指示する。

第13図の表示画面540は、第11図の入力画面530で「スイス」が選択された状態を示している。端末制御装置221は、前記表示画面540を映像制御装置231からのイメージ情報4aの検索完了信号があるまで表示し、イメージ情報4aの画像データが送られてきた状態で、同イメージ情報4aに切り替えて表示する。表示されるイメージ情報4aは、選択指示された例えば「スイス」の観光名所や概要等を紹介する動画像であり、その動画像の表示画面は、下部に表示画面540で示す前記終了キー501と、メニューキー502と、戻るキー503の他、動画像の巻き戻し、早お繰り、一時停止、再生の動画像操作キー571を備えている。

端末制御装置221は、動画像操作キー571の操作指示がなされるとVCDプレーヤー232に同操作指示を伝達する。したがって、顧客は、動画像操作キー571を介して、イメージ情報4aを通常のビデオテープレコーダを操作するようにみることができる。

このように、この実施例では、キーワード3の検索時間を利用して、顧客にキーワード3に関する映像情報が動画像として提供される。

ステップ1100において、端末制御装置221は、ステップ1080で選択指示された国名をキーワード3として、記憶装置225に格納されたキーワード属性データ320の検索を開始する。そして、端末制御装置221は、イメージ情報4aの終了とともに、ステップ110において、前記検索されたキーワード属性データ320を備えたツアー情報2のツアーNO.の最初の概略ツアー情報2bを記憶装置225から呼び出して表示画面に表示する。

10 第14図、第15図は、例えば、「スイス」のキーワード3で検索された概略ツアー情報2bの表示画面550a、550bを示している。概略ツアー情報2bの表示画面550は、画面中央に、データエリア554を備え、画面上部に「(もっと詳しく)でお薦めのポイントを紹介します。」等のガイダンスエリア555を備え、  
15 画面下部に前記終了キー501と、メニューキー502と、戻るキー503と、プリントキー505と、メモリキー506と、予約状況キー507を備えている。

データエリア554は、前記一口ダイジェストエリア551と、ツアーの見所の一口コメントと写真エリア552と、概略エリア553が各ツアー情報2ごとに所定の位置に適宜配置され、更に検索NO.554と、前頁キー555と、もっと詳しくキー556と、次頁キー557を備えている。前記検索NO.554は、当該概略ツアー情報2bが検索されたツアー情報2の何件目のデータかを示している。例えば、第14図では、検索されたツアー情報2が5件  
25 あり、当該概略ツアー情報2bが1件目のデータであることを示し

ている。2件目(2/5)の概略ツアー情報2bを見たいときは次  
頁キー557を選択すればよく、また前の概略ツアー情報2bに戻  
りたいときは、前頁キー555を選択すればよい。

5     なお、この実施例では、顧客に良好な操作感を与えるために、デ  
ータエリア554をカード形式で画面処理し、複数のカードがバイ  
ンダーで綴じられたように画面表示している。そして、次頁キー5  
57や前頁キー555の操作では、カード形式のデータエリア55  
4が左側を基点にしてバインダを開くように画面が移り変わるよう  
にすることで、顧客に機械を操作している感覚を極力与えないよう  
10   に考慮している。

さて、顧客は、第14図、第15図等で示される概略ツアー情報  
2bを次頁キー557や前頁キー555を操作して、最も顧客の望  
むツアー情報2の概略情報を得ることができる。そして、端末制御  
装置221は、第4図のステップ1120～ステップ1150を顧  
15   客の選択指示を受けて適宜実行する。

20   まず、ステップ1120において、メモリキー506が選択指示  
されると、端末制御装置221はメインメモリに現在表示中の概略  
ツアー情報2bを備えたツアー情報2を個人ツアー情報5のベース  
データとするために第7図に示すステップBの動作フローへ進める。  
また、ステップ1130でもっと詳しくキー556が選択されると、  
端末制御装置221は該当する詳細ツアー情報2cを表示するステ  
ップCへ進める。また、予約状況キー507が選択指示されると、  
端末制御装置221は当該ツアー情報2の予約状況の確認あるいは  
予約を実行するステップDへ進める。

25   また、この実施例では、ステップ1150において、端末制御装

置 2 2 1 が最終の概略データであるか否かを判定し、次頁キー 5 5 7 が選択指示された際に、最終の概略ツアー情報 2 b でなければ次の概略ツアー情報 2 b を表示画面に表示し、最終の概略ツアー情報 2 b であれば、第 1 2 図の入力画面 5 3 0 を表示して前記キーワード 3 の検索結果を消去する。そして、顧客は地域選択を省略して国名でのキーワード 3 から新たな検索を実行することができる。なお、検索結果の消去に際し、警告のガイダンスを表示して、顧客に検索結果を消去するか否かを確認したあとで第 1 2 図の入力画面 5 3 0 の表示を行うようにすることで誤動作を軽減してもよい。

- 10     またプリントキー 5 0 5 は、画面プリントを指示するキーであり、該プリントキー 5 0 5 が選択指示されると、端末制御装置 2 2 1 はディスプレイ 2 2 2 に表示された表示画面を画面プリンタ 2 2 5 に出力させる。

次に、第 5 図において、ステップ 1 1 3 0 でもっと詳しくキー 5 5 6 が選択指示されると、ステップ 2 0 1 0 において、端末制御装置 2 2 1 は、第 1 6 図に示す該当する詳細ツアー情報 2 c の表示画面 5 6 0 を表示する。該表示画面 5 6 0 は、画面中央に、詳細エリア 5 6 2 が設けられ、画面上部に一口ダイジェストエリア 5 5 1 と同じ内容を表示する一口ダイジェストエリア 5 6 3、画面下部に前記終了キー 5 0 1 と、メニューキー 5 0 2 と、戻るキー 5 0 3 と、プリントキー 5 0 5 と、メモリーキー 5 0 6 と、予約状況キー 5 0 7 を備えている。詳細エリア 5 6 2 は、前記したように、例えば工程の概要が日程ごとに枠内にまとめられたコース概要 5 6 1 がコース図の所定の位置に配置されている。

- 25     顧客は、この表示画面 5 6 0 の各コース概要 5 6 1 をみることに

よりツアーの詳細コース情報 2 c を知ることができ、この表示画面 5 6 0 の内容をみて、顧客の要求に合わなければ戻るキー 5 0 3 を選択して、前記表示画面 5 5 0 b に戻して、別の概略ツアー情報 2 c を表示画面に呼び出すか、あるいは、以後の図 5 のステップ 2 0 2 0 以下のステップを選択指示することで適宜実行することができる。

まず、ステップ 2 0 2 0 において、メモリキー 5 0 6 が選択指示されると、端末制御装置 2 2 1 はメインメモリに現在表示中の詳細ツアー情報 2 c を備えたツアー情報 2 を個人ツアー情報 5 のベースデータとするために第 6 図に示すステップ E の動作フローへ進める。また、ステップ 2 0 3 0 において、予約状況キー 5 0 7 が選択指示されると、端末制御装置 2 2 1 は当該ツアー情報 2 の予約状況の確認あるいは予約を実行するステップ D へ進める。このように、本実施例では、概略ツアー情報 2 b の表示画面 5 5 0 と詳細ツアー情報 2 c の表示画面 5 6 0 から、個人ツアー情報 5 のベースデータとしてのツアー情報 2 の作成や予約状況を確認または予約することができる。

また、この実施例では、詳細ツアー情報 2 c より、更に詳しい情報を、コース概要 5 6 1 の枠内を指で触れることで選択指示して動画像の映像情報 4 で知ることができる。更に、この実施例では、各コース概要 5 6 1 が固定詳細データ 3 5 0 a か、オプション詳細データ 3 5 0 b かが事前に定義されており、端末制御装置 2 2 1 は、そのデータ形式の違いにより、固定詳細データ 3 5 0 b であれば、当該コース概要 5 6 1 の枠内を映像ボタン 5 6 1 a とし、オプション詳細データ 3 5 0 b であれば、オプション選択ボタン 5 6 1 b と

して、以下のプログラムを実行する。なお、コース概要 5 6 1 が映像ボタン 5 6 1 a かあるいはオプション選択ボタン 5 6 1 b かはコース概要 5 6 1 の枠内に表示するようにする。

5 先ず、ステップ2040において、顧客が表示画面560のコー  
ス概要561の中から、オプションのない、例えば「3. ユングフ  
ラウヨッホ観光」の映像ボタン561aを選択すると、ステップF  
に進める。

第 8 図のステップ F において、映像ボタン 5 6 1 a が選択指示されると、端末制御装置 2 2 1 は、ステップ 4 5 1 0 において、選択指示された映像ボタン 5 6 1 a（コース概略 5 6 1）に対応する第 1 7 図に示すコース概要データ 3 5 3 の表示画面 5 7 0 a を表示して、映像情報ライブラリ 2 3 0 の映像制御装置 2 3 1 に該当する映像情報 4 の検索を指示する。端末制御装置 2 2 1 は、前記表示画面 5 7 0 a を映像制御装置 2 3 1 からの映像情報 4 の検索完了信号があるまで表示し、ステップ 4 5 2 0 で映像情報 4 の画像データが送られてきた状態で、ステップ 4 5 3 0 で同映像情報 4 に切り替えて表示する。

第5図に戻り、ステップ2050において、顧客がオプション選択ボタン561bを選択指示した場合は、ステップ2060において、第18図で示すオプションツアー選択情報2dが示された表示画面580を表示する。表示画面580は、画面中央に複数の選択スイッチ581を備え、画面上部にガイダンスエリア582を備え、画面下部に前記終了キー501と、メニューキー502と、戻るキー503と、プリントキー505と、決定キー508とを備えている。前記選択スイッチ581は、事前に1個が旅行会社がお薦めの

オプションとしてして選定している。例えば、第18図では「Aホテル」がお薦めホテルとして太枠で表示さる。

ステップ2070において、端末制御装置221はオプションツアー選択情報2dが選択指示されたかを判定し、例えば、顧客が表示画面580で「Bホテル」を選定指示した場合は、ステップ2080において、オプションツアー選択情報2dを「Aホテル」から「Bホテル」に修正し、ステップ2090において、選択指示された「Bホテル」に対応する第19図に示す表示画面570bを表示するとともに、映像情報ライブラリ230の映像制御装置231に該当する映像データ名360で映像情報4の検索を指示する。

端末制御装置221は、前記表示画面570bを映像制御装置231からの映像情報4の検索完了信号があるまで表示し、ステップ2100で映像情報4の画像データが送られてきた状態で、ステップ211で同映像情報4に切り替えて表示する。そして、映像情報4が終了したのち再度第18図に示す表示画面580を表示する。なお、この表示画面580では「Bホテル」が太枠で示される。

また、ステップ2070において、端末制御装置221は、オプションツアー選択情報2dが選択指示されないで、あるいは、前記操作でオプションツアー選択情報2dを選択指示したあとで、決定ボタン508が選択指示されると、ステップGに進める。更に、ステップ2130において終了キー501またはメニューキー502が選択指示されるとステップ2140でメニュー画面510に戻し、選択指示されなければ現状の表示画面580で入力待ちを維持する。

以上、第4図、第5図の動作フローによれば、ディスプレイ222を介して、複数のツアー情報2から顧客が望むツアー情報2をキ



ワード3を指定して検索し、該キーワード3に該当するツアー情報2の概略ツアー情報2bを表示させ、更に、概略ツアー情報2bから詳細ツアー情報2c、更に、各コース詳細データ350やオプションを映像情報4として表示させて、更に、表示した表示画面を  
5 プリントとしてメモとするなど本情報処理装置1を情報出力装置として使用することができる。

そして、本情報処理装置1では、メモリーキー506または決定キー508を選択指示することで、個人ツアー情報5を出力させることができる。

10 第15図において、概略ツアー情報2bの表示画面550bにおいて、メモリーキー506が選択指示される（ステップB）と、端末制御装置221は第6図のステップ4010において、該当する詳細ツアー情報2c、例えば、第16図の表示画面560を表示させるるとともに、メインメモリに現在表示中の詳細ツアー情報2cを  
15 備えたツアー情報2を個人ツアー情報5のベースデータとして個人ツアーNO.を付けて登録する。

また、第16図において、詳細ツアー情報2cの表示画面560において、メモリーキー506が選択指示される（ステップE）と、  
20 端末制御装置221は第6図のステップ4020において、現在表示中の詳細ツアー情報2cを備えたツアー情報2を個人ツアー情報5のベースデータとして個人ツアーNO.を付けて登録する。

また、第18図において、オプションツアー選択情報2dが示される表示画面580において、決定キー508が選択される（ステップG）と、端末制御装置221は第6図のステップ4010にお  
25 いて、該当する詳細ツアー情報2c、例えば、第16図の表示画面

560を表示させるとともに、メインメモリに現在表示中の詳細ツアー情報2cを備えたツアー情報2を個人ツアー情報5のベースデータとして個人ツアーNO.を付けて登録する。この際、オプションツアー選択情報2dが変更されていれば、その選択されたオプションツアー選択情報2dを修正の上、登録する。

また、後で説明する仮予約受付フローが完了したステップHにおいても、ステップ4010、ステップ4020で予約した個人ツアー情報2を個人ツアー情報5のベースデータとして個人ツアーNO.を付けて登録する。

10     このように、この実施例に係る情報処理装置1によれば、メモリキー506または決定キー508が選択指示されることで、当該ツアー情報2を個人ツアー情報5のベースデータとしてメインメモリに個人ツアーNO.を付けて登録し、ディスプレイ222に詳細ツアー情報2cの表示画面560を表示する。そして、以下の顧客の  
15     選択指示のもとに以下のプログラムを実行して、登録したベースデータであるツアー情報2を修正して個人ツアー情報5を作成する。

先ず、ステップ4030において、予約状況キー507が選択指示されると、端末制御装置221は当該ツアー情報2の予約状況の確認あるいは予約を実行するステップDへ進める。また、ステップ  
20     4040において、映像ボタン561aを選択指示すると、ステップFに進める。また、ステップ4050で、顧客がオプション選択ボタン561bを選択指示した場合は、ステップ4060において、第18図で示すオプションツアー選択情報2dが示された表示画面580を表示する。そして、ステップ4070において、端末制御  
25     装置221はオプションツアー選択情報2dが選択指示されたか否

かを判定し、オプションツアー選択情報 2 d が選択指示された場合は、ステップ 4 0 8 0 ～ステップ 4 1 2 0 を実行する。この間のステップは、第 5 図のステップ 2 0 8 0 ～ステップ 2 1 1 0 と同様につき説明を省略する。

- 5      また、ステップ 4 0 7 0 において、端末制御装置 2 2 1 は、オプションツアー選択情報 2 d が選択指示されないで、あるいは、前記操作でオプションツアー選択情報 2 d を選択指示したあとで、ステップ 4 1 3 0 で決定ボタン 5 0 8 が選択指示されると、ステップ 4 1 4 0 で記録されている当該ツアー情報 2 のオプションツアー選択情報 2 d の書き換えを行って詳細ツアー情報 2 c の表示画面 5 6 0 を表示する。したがって、顧客は、詳細ツアー情報 2 c で別のコース概略 5 6 1 を選定指示して、オプションツアー選択情報 2 d の書き換えを順次実行することで、ベースデータとして登録したツアー情報 2 を顧客の要望に変更した個人ツアー情報 5 とすることができる。
- 10      一方、決定ボタン 5 0 8 が選択指示されない場合は前記書き換え作業を実行しない。したがって、予め旅行会社で設定したオプションツアー選択情報 2 d が個人ツアー情報 5 として設定される。

- 次に、ステップ 4 1 5 0 において、メニューキー 5 0 2 が選択指示された場合は、ステップ 4 1 7 0 において、個人ツアー情報 5 の出力可否の確認を促す図示しない表示画面を表示する。端末制御装置 2 2 1 は、顧客が、個人ツアー情報 5 の出力が必要と選択すればステップ 4 1 8 0 に進め、不要と選択指示すればステップ 4 2 0 0 に進んでメニュー画面 5 1 0 を表示して作業を終了する。したがって、この情報処理装置 1 によれば、個人ツアー情報 5 が登録されてい
- 20      れば、顧客が誤ってメニューキー 5 0 2 を選択しても、前記警報
- 25

表示がなされるから作成した個人ツアー情報5を誤って消去することがない。

- また、端末制御装置221は、ステップ4160において、終了キー501が選択指示された場合は、ステップ4180において、
- 5 出力依頼を行う第20図に示す表示画面590を表示する。表示画面590は、画面下部に複数の選択スイッチ591を備えた出力選定エリア592を備え、画面上部に個人ツアー情報5の受付番号エリア593を備えたガイダンスエリア594を備えている。この情報処理装置1によれば、紙面出力591aと、ビデオ出力591b
- 10 と、電子出力591cの出力形式を選択することができる。端末制御装置221は、ステップ4190において、顧客からの出力形式を受付けて、カウンター端末210に、メインメモリに記録された個人ツアー情報5を出力して、前記出力形式で出力する旨の出力依頼を行うとともに、画面プリンタ224から表示画面590を出力
- 15 する。そして、端末制御装置221は、ステップ4200に進んでメニュー画面510を表示して作業を終了する。

- 一方、4160において、終了キー501が選択指示されない場合は、現在表示中の第18図の表示画面580をそのまま表示している。したがって、顧客は、戻しキー503を選択することにより、
- 20 もとの詳細ツアー情報2cの表示画面560に戻して別のコース概略561を選定することができる。

- なお、カウンター端末210は、端末制御装置221から前記出力依頼を受付けると、端末制御装置211が個人ツアー情報5の記録内容にもとづき記憶装置214及び映像ライブラリ230から必
- 25 要な情報を取り込んで出力装置215から出力する。

例えば、紙面出力 5 9 1 a が選択指示されていれば、小雑誌、あるいはパンフレット形式で概略ツアー情報 2 a、詳細ツアー情報 2 b、選択指示されたオプションツアー情報 2 d を備えた詳細ツアー情報 2 c はもちろんのこと、映像情報 4 の抜粋写真や、関連情報、  
5 例えば旅の心得や注意事項等を顧客専用に出力する。また、関連情報として、過去の顧客から得られた情報をオプションツアー情報 2 d に対応して記録装置 2 1 4 記録しておき該出力に伴ってその内容を掲載するようにしてもよい。また、同様な形式でビデオ出力 5 9 1 b や電子出力 5 9 1 c についても出力する。この際、映像情報 4  
10 は動画像とするとよい。

次に、第 7 図において、仮予約について説明する。本実施例では、誤った予約を軽減するために、顧客が操作するロビー端末 2 2 0 においてツアー情報 2 の予約状況の確認と仮予約を行うものとし、カウンタ端末では正規な予約を行えるようにしている。

15  まず、予約状況キー 5 0 7 が選択指示されると、端末制御装置 2 2 1 はメインメモリにロードされるプログラムに従って処理を開始する。ステップ 3 0 1 0 において、第 2 1 図に示す仮予約状況画面 6 0 0 を表示する。仮予約状況画面 6 0 0 は、画面中央に出発日指定エリア 6 0 1 を備え、画面下部に取消しキー 6 0 2、画面上部に  
20 ガイダンスエリア 6 0 3 を備えている。出発日指定エリア 6 0 1 は、テンキー 6 0 4 と、日付表示エリア 6 0 5 と、訂正キー 6 0 6 と、確認キー 6 0 7 を備えている。したがって、テンキー 6 0 4 で日付を入力することにより、該日付が日付表示エリア 6 0 5 に表示され、確認キー 6 0 7 の選定指示により日付が入力される。入力した日付  
25 が違っていれば訂正キー 6 0 6 で日付表示エリア 6 0 5 の表示内容

を削除して再度テンキー 6 0 4 で入力することができる。また、もとの表示画面に戻す場合は取消しキー 6 0 2 で行うことができる。

- 次に、ステップ 3 0 2 0 で確認キー 6 0 7 が選定指示されると、端末制御装置 2 2 1 は、ステップ 3 0 3 0 でカウンタ端末 2 1 0、
- 5 通信装置 2 4 0、1 6 0 を介してホスト制御装置 1 1 0 に、予約状況キー 5 0 7 が選定指示されたツアー NO. 3 1 0 の前記入力した日付の予約状況を紹介する。ホスト制御装置 1 1 0 は予約管理システム 1 2 0 に前記予約状況を紹介して、端末制御装置 2 2 1 に予約状況を回答する。端末制御装置 2 2 1 は、前記予約の回答を受けて、
- 10 ステップ 3 0 4 0 で第 2 2 図に示す仮予約状況表示画面 6 1 0 を表示する。仮予約状況表示画面 6 1 0 は、画面中央に予約データエリア 6 1 1、画面下部に予約回答キー 6 1 2、6 1 3 を備えている。予約データエリア 6 1 1 は、指定した日付の当該ツアー情報 2 の予約状況が表示される。
- 15 ステップ 3 0 5 0 において、この仮予約状況表示画面 6 1 0 で「はい」の回答キー 6 1 2 を選択すれば、ステップ 3 0 6 0 へ進み、「いいえ」の回答キー 6 1 3 を選択すればもとの仮予約状況表示画面 6 0 0 を表示する。したがって、顧客は、予約の回答が定員を越えていれば、再度日付を入力して他の日付の予約状況を確認することができる。また、定員に余裕があれば、もとの個人ツアー情報 5 の作成画面に戻して、計画を作成し、後日予約を行うこともできる。
- 20

- さて、ステップ 3 0 5 0 において、「はい」の回答キー 6 1 2 を選択指示すると、端末制御装置 2 2 1 は、第 2 3 図の仮予約受付画面 6 2 0 を表示する。仮予約受付画面 6 2 0 は、画面中央に氏名入力
- 25 力エリア 6 2 1 を備え、画面下部に受付取消しキー 6 2 2、画面上

部にガイダンスエリア 6 2 3 を備えている。氏名入力エリア 6 2 1 は、文字入力キー群 6 2 4 と、氏名表示エリア 6 2 5 と、氏名訂正キー 6 2 6 と、氏名確認キー 6 2 7 を備えている。したがって、文字入力キー群 6 2 4 で氏名を入力することにより、該氏名が氏名表示  
5 示エリア 6 2 5 に表示され、氏名確認キー 6 2 7 の選定により氏名が入力される。入力した氏名が違っていれば氏名訂正キー 6 2 6 で氏名表示エリア 6 2 5 の表示内容を削除して再度文字入力キー群 6 2 4 で氏名を入力することができる。また、もとの仮予約受付画面 6 0 0 に戻す場合は受付取消しキー 6 2 2 で行うことができる。

10     なお、この実施例では、前記ステップ 3 0 6 0 及び以下のステップ 3 0 7 0 ～ステップ 3 0 8 0 を磁気カードをカードリーダー 2 2 6 に読み込ませることで省略することができる。

次に、氏名確認キー 6 2 7 が選択指示されると、ステップ 3 0 7 0 において、第 2 4 図に示す仮予約受付画面 6 3 0 が表示される。  
15     この仮予約受付画面 6 3 0 は電話番号を入力するもので、画面中央に電話番号入力エリア 6 3 1 と、画面下部に受付取消しキー 6 3 2、画面上部に前記入力した氏名表示エリア 6 3 3 を備えている。電話番号入力エリア 6 3 1 は、テンキー 6 3 4 と、電話番号表示エリア 6 3 5 と、番号訂正キー 6 3 6 と、番号確認キー 6 3 7 を備えてい  
20     る。そして、テンキー 6 3 4 に電話番号を入力して番号確認キー 6 3 7 で実行することができる。

次に、番号確認キー 6 3 7 が選定されると、ステップ 3 0 8 0 において、第 2 5 図に示す仮予約受付画面 6 4 0 が表示される。この仮予約受付画面 6 4 0 は人数を入力するもので、画面中央に人数入  
25     力エリア 6 4 1 と、画面下部に受付取消しキー 6 4 2、画面上部に

前記入力した氏名と電話番号表示エリア 6 4 3 を備えている。人数  
入力エリア 6 4 1 は、テンキー 6 4 4 と、人数表示エリア 6 4 5 と、  
人数訂正キー 6 4 6 と、人数確認キー 6 4 7 を備えている。そして、  
テンキー 6 4 4 に人数を入力して人数確認キー 6 4 7 で実行するこ  
5 とができる。

次に、端末制御装置 2 1 1 は、人数確認キー 6 4 7 の選定指示の  
もとに、今まで入力した内容を確認するために、ステップ 3 0 9 0  
において第 2 6 図で示す仮予約確認画面 6 5 0 を表示する。仮予約  
確認画面 6 5 0 は、上部にツアー名、出発日、名前、電話番号、人  
10 数を表示する表示エリア 6 5 1 を備え、画面下部に確認キー 6 5 2 、  
訂正キー 6 5 3 、受付取消しキー 6 5 4 を備えている。端末制御装  
置 2 1 1 は、ステップ 3 1 1 0 において、訂正キー 6 5 3 が選択さ  
れるとステップ 3 0 6 0 に戻し、ステップ 3 1 2 0 において確認キ  
ーが選択されればステップ 3 1 3 0 に進める。このため、顧客は、  
15 仮予約確認画面 6 0 5 0 で訂正キー 6 5 3 を選択すれば、氏名から  
再度入力をしなおすことができ、確認キー 6 5 2 の選択指示で次の  
予約のステップへ進めることができる。なお、受付取消しキー 6 5  
4 、6 4 2 、6 3 2 、6 2 2 を選定指示することでステップ 3 0 2  
0 まで戻すことができる。

20 次に、ステップ 3 1 2 0 において、確認キー 6 0 7 が選定指示さ  
れると、端末制御装置 2 2 1 は、ステップ 3 1 3 0 でカウンタ端末  
2 1 0 、通信装置 2 4 0 、1 6 0 を介してホスト制御装置 1 1 0 に、  
表示エリア 6 5 1 の表示内容の仮予約を依頼する。ホスト制御装置  
1 1 0 は予約管理システム 1 2 0 に前記予約を行い、端末制御装置  
25 2 2 1 に仮予約番号を付けて回答する。端末制御装置 2 2 1 は、前



記仮予約の回答を受けて、ステップ3140で仮予約の受付データをカウンタ端末210に送信するとともに、ステップ3150において、第27図に示す仮予約終了画面660を表示する。仮予約状況表示画面660は、ガイダンスが表示されるとともに、前記仮予約受付番号の表示エリア661を備えている。そして、端末制御装置211は、前記仮予約終了画面660を、仮予約控え証として画面プリンタ224で自動出力し、仮予約プログラムを終了するとともに、第6図のステップHに進める。

顧客は仮予約を正規な予約とする場合は、店員に前記仮予約受付番号を提示し、店員がカウンタ端末210で前記仮予約受付番号を入力して行う。なお、本実施例では、誤予約を防ぐためにカウンタ端末210で正規の予約を行うようにしているが、ロビー端末220で行うようにしてもよい。

次に、第9図において、本実施例に係る情報処理装置1が備えた「ワンポイントムービー」機能について説明する。この機能は、映像情報ライブラリ230に備えた各種映像を、名称を指定してディスプレイ222の表示画面に呼び出してみることができるものである。映像情報ライブラリ230に登録されている映像の名称は、第3図に示すツアー情報2が備えた映像データ名360と同じものを使用する。また、同映像データ名360は、例えば、旅行カタログや雑誌等に掲載される写真等とともに顧客に提示される。顧客は、映像データ名360を情報処理装置1に入力することにより、簡単に動画像としてみることができるとともに、ビデオテープに複写して持ち帰ることができる。

25 先ず、「ワンポイントムービー」機能は、第10図において、「ワ

ンポイントムービー」の選択スイッチ511が選択指示されるとプログラムが実行される。第9図において、端末制御装置221は前記選択スイッチ511が選択指示されると、ステップ5010において、第28図に示す入力画面670を表示する。入力画面670は、画面中央に名称入力エリア671を備え、画面下部に終了キー501、メニューキー502、戻るキー503を備え、上部にガイドンスエリア672を備えている。名称入力エリア671はテンキー673と、番号表示エリア674とNO.訂正キー675とNO.確認キー676を備えている。前記テンキー673で映像データ名360の番号を入力し、NO.確認キー676の選択指示で実行することができる。また、訂正が必要な場合は、NO.訂正キー675を選定指示して、番号表示エリア674の入力を削除し、新たにテンキー673で入力する。また、終了キー501、メニューキー502、戻るキー503の何れかを選択指示すればもとのメニュー画面510に戻すことができる。

さて、端末制御装置221は、ステップ5020において、映像データ名360が入力され、NO.確認キー676が選択指示されると、ステップ5030において、映像情報ライブラリ230の映像制御装置231に該当する映像データ名360で映像情報4の検索を指示するとともに、ステップ5040において、第17図に示す表示画面570aを表示する。端末制御装置221は、前記表示画面570aを映像制御装置231からの映像情報4の検索完了信号があるまで表示し、ステップ5050で映像情報4の画像データが送られてきた状態で、ステップ5060で同映像情報4に切り替えて動画像を表示する。端末制御装置221は、動画像操作キー5

71の操作指示がなされるとVCDプレーヤー232に操作指示を伝達する。

端末制御装置221は、動画像の表示中、あるいは動画像の終了後一定時間（30秒程度）経過するまでの間、メニューキー502  
5 と終了キー501の選択指示を受付け、一定時間経過後は、前記入力した映像データ名360を取り消して入力画面670を表示する。また、ステップ5070においてメニューキー502が選択指示されれば、ステップ5090において、選択指示された映像情報4の出力が不要か否かの確認のための図示しない表示画面を表示し、不要  
10 の選択指示がなされれば、ステップ5120でメニュー画面510を表示してプログラムを終了し、必要の選択指示がなされればステップ5100へ進める。

また、端末制御装置211は、ステップ5080において、終了キー501が選択された場合は、ステップ5100において、映像  
15 情報4の出力のための受付番号681を付して第29図に示す終了画面680を表示する。終了画面680は、ガイダンスと前記受付番号681が表示される。端末制御装置211は、ステップ5110において、カウンタ端末210に前記受付番号681による前記映像情報の出力依頼を行うとともに、画面プリンタ224に終了画面  
20 680の出力を命令する。そして、ステップ5120において、メニュー画面510を表示させてプログラムを終了する。

なお、カウンタ端末210では、端末制御装置211が前記ロビー端末220からの出力依頼を受付け、映像情報ライブラリ230の映像制御装置231に該当する映像データ名360で映像情報4  
25 の検索を指示し、同映像情報4の出力を前記受付番号681の名称

で出力装置 215 からビデオテープに複写させる。顧客は、カウンタで前記受付番号 681 を提示すれば、目的の映像情報 4 が複写されたビデオテープを受け取ることができる。

(実施例 2)

- 5      第 32 図は、本発明に係る情報処理装置の他の実施例を示す。本実施例は、ホストコンピュータと複数の端末機（ロビー端末）とからなるコンピュータシステムに導入された他の実施例である。このハードウェアシステムは、旅行代理店支店に設置されるロビー端末を 1 つの筐体内にまとめた簡易型システムとしたものである。簡
- 10   易型のロビー端末 400 は、ロビー端末 400 を統括するための端末制御装置 401 と、ディスプレイ 222 と、タッチパネル 223 と、画面プリンタ 224 と、記憶装置 225 と、出力装置 215 と、氏名や電話番号等の顧客データを読み取るためのカードリーダ 226 と、映像情報ライブラリ 230 を備え、通信装置 240 を介して
- 15   本店システム 100 と接続される。

- 端末制御装置 401 は、前記端末制御装置 211、221 と同様に、図示しない演算、制御等を実行する処理装置と、メインメモリと、画像データを記憶するフレームバッファ（画像メモリ）を有し、前記端末制御装置 211、221 と同様な機能を有している。また、
- 20   記憶装置 225 も、前記記憶装置 214 と同様に、端末制御装置 221 の動作プログラムを格納する領域と、ツアー情報 2 を格納する領域を備えている。また、この実施例でも、ディスプレイ 212 上に表示画面に対応して選択キーが定義されるタッチパネル 223 を設けている。

- 25      また、この実施例では、メモ程度の出力が可能な画面プリンタ 2

24に加えて、多様な出力形式を選択可能な出力装置215を備え、更に映像制御装置231とVCDプレーヤー232からなる映像情報ライブラリ230を備えている。

この実施例によれば、図2で説明した支店システム200をロビー端末400にまとめたので、設置場所を選ばずどこでも設置することができる。例えば、駅、スーパー、銀行等の公共の広場に設置することにより、本システムの利用を格段に普及させることができる。しかも、本実施例によれば、表示画面をみながら、個人ツアー情報5の作成や予約に加え、旅行情報の入手を簡単な操作で行うことができる。しかも、前記個人ツアー情報5や旅行情報を多様な出力形式で引き出すことができる。なお、本実施例では、多様な出力形式を選択可能な出力装置215を備えているが、この出力装置215の出力に時間がかかり、あるいは装置自体の大型化を伴う場合は、ビデオテープによる出力、あるいは紙面出力のみに限定して出力し、必要な場合は本店システムで出力して郵送する形式を取るようにすればよい。

### (実施例3)

第33図、第34図は、本発明に係る情報処理装置の他の実施例を示す。本実施例は、16対9の比率を備えたディスプレイ222を採用したものである。図33は、詳細ツアー情報2cの表示画面を示し、図34はオプションツアー選択情報2dの表示画面を示している。

図33において、先ず、16対9の比率を備えた詳細ツアー情報2cの表示画面710は、画面中央に詳細データエリア711、画面下部に終了キー501、メニューキー502、戻るキー503、

プリントキー 505、メモリーキー 506、画面スクロールキー 509を備えている。詳細データエリア 711は、日程に対応して上下に配列された複数の横長帯状のコース概要 712を備えている。この実施例によれば、横長のワイドな画面を利用して、コース概要 712を読みやすい、例えば、1行の横文字で示すことができるとともに、該横長のコース概要 712を日程に対応して上下に配列することができる。特に横長帯状のコース概要 712は縦表記がしづらい英語表記に有効である。

しかも、画面スクロールキー 508を使用することで、表示画面の短手方向（上下方向）に画面を移動することで、みやすい画面で短時間に目的のコース概要 712を探すことができるとともに、長い旅の表示に適している。更に、横長のワイドな画面を利用して、各操作キーを画面下部に集中配置することができるので、操作性を向上することができる。

さて、この実施例によれば、コース概要 712の枠内を選択指示することにより、第34図のオプションツアー選択情報 4dの表示画面 720を表示させることができる。第33図の表示画面 710は「3日目」が選択されたことを示し、第34図の表示画面 720は、同「3日目」のオプションツアー選択情報 4dを示している。

この表示画面 720は、横長のワイドな画面を利用して、表示画面を左右に2分割して、左側にオプションツアー選択エリア 721、右側にツアー日程エリア 722を備えている。オプションツアー選択エリア 721は、エリア中央に複数の選択スイッチ 581を備え、画面上部に操作ガイダンスエリア 582を備え、画面下部に前記終了キー 501と、メニューキー 502と、戻るキー 503と、プリ

ントキー 505 と、決定キー 508 とを備えている。前記選択スイッチ 581 は、事前に 1 個「D / 古城巡り」が旅行会社がお薦めのオプションとしてして選定している。

また、ツアー日程エリア 722 はエリア上部、前記コース概要 712 の内容が日程に対応して表示されたデータエリア 713 を備え、  
5 エリア下部に前記データエリア 713 の上下方向への画面スクロールキー 509 を備えている。そして、ツアー日程エリア 722 は、既に決定したオプションツアー選択情報 2d、例えば、2 日目「A ホテル宿泊」を太枠で表示するようにしている。

10 この実施例によれば、横長のワイドな画面を利用して、オプションツアー選択エリア 721 とツアー日程エリア 722 を並べて配置することができるから、ツアーの日程をみながら各オプションツアー選択情報 2d を設定することができる。したがって、オプション  
15 ツアー選択情報 2d を決定する際に、前後の日程を確認するために、表示画面 720 を戻るキー 503 でキャンセルして表示画面 710 で詳細ツアー情報 2c を確認して再度表示画面 720 を表示するといった動作を行うことなくオプションツアー選択情報 2d を決定することができる。しかも、データエリア 713 を、オプションツアー  
20 ツアー選択エリア 721 と独立して、スクロールキー 714 で上下方向に移動させることができるから、小さなスペースに見やすい画面で大量の情報を表示させることができる。

#### 産業上の利用可能性

本発明は、ワークステーション、パーソナルコンピュータ等、ま  
25 たは、ホストコンピュータと複数の端末機（ロビー端末）とからな

るコンピュータシステムに導入可能なものであり、新たな計画立案にあたり、該計画が、複数の選択子を備えた部分が複数あつまって1つの計画を構成しており、過去の多数の前記計画に関連したベースプラン情報から最も近似するベースプラン情報を抽出し、該ベースプラン情報をベースとして、各種のオプションを表示画面を見ながら簡単に修正変更可能とすることで、顧客の要求に合ったオリジナルのプラン情報を提供する情報処理方法及び情報処理装置に適している。

10

15

20

25



## 請 求 の 範 囲

1. キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン
- 5 情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報にて検索可能に記録媒体に記録されており、
- 前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次表示し、
- 10 前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン情報を表示し、
- 前記第2のプラン情報のオプションプラン選択情報の選択指示に基づき、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報を書き替えて、新たなプラン情報として出力することを特徴とする情報処理
- 15 方法。
2. 記録媒体に、キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報にて検索可能に記録するとともに、
- 20 前記オプションプラン選択情報に対応した複数の映像情報を検索可能に記録し、
- 前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次表示し、
- 25 前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン

情報を表示し、

前記第2のプラン情報のオプションプラン選択情報の選択指示に基づき、前記記録媒体に記録された該当する映像情報を検索して表示するとともに、

- 5 前記オプションプラン選択情報の選択指示に基づき、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報を書き替えて、新たなプラン情報として出力することを特徴とする情報処理方法。

3. 前記ベースプラン情報は、キーワード情報と、ツアーの第1のツアー情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションツ

- 10 アー選択情報を備えた第2のツアー情報とからなるツアー情報であることを特徴とする請求の範囲第1項、第2項記載の情報処理方法。

4. 予約管理システムと接続する通信装置を備えて、少なくとも第2のツアー情報の表示画面から前記予約管理システムに移行する表示画面を備えたことを特徴とする請求の範囲第3項記載の情報処理

- 15 方法。

5. 各種画像データを表示するディスプレイと、

操作指示の入力を少なくとも行う入力装置と、

キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報

- 20 とからなる複数のベースプラン情報を納めたベースプランファイルと、

情報処理装置を統括するシステム制御部と、

出力装置とからなり、

前記システム制御部は、

- 25 前記キーワード情報をディスプレイに表示するとともに、表示され

- ているキーワードの選択指示を前記入力装置を介して受け付け、  
前記選択されたキーワードに合致するベースプラン情報をベースプランファイルから読み出して前記ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次ディスプレイに表示するとともに、表示されている第1
- 5   のプラン情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、該当する第2のツアー情報をベースプランファイルから読み出してディスプレイに表示し、
- 前記第2のプラン情報に備えられたオプションプラン選択情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、当該ベースプラン情報の
- 10   のオプションプラン選択情報を修正して新たなオリジナルプラン情報として前記出力装置に出力することを特徴とする情報処理装置。
6. 各種画像データを表示するディスプレイと、  
操作指示の入力を少なくとも行う入力装置と、  
キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより
- 15   具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報を納めたベースプランファイルと、  
前記オプションプラン選択情報に対応した複数の映像情報を納めた映像情報ファイルと、
- 20   情報処理装置を統括するシステム制御部と、  
出力装置とからなり、  
前記システム制御部は、  
前記キーワード情報をディスプレイに表示するとともに、表示されているキーワードの選択指示を前記入力装置を介して受け付け、
- 25   前記選択されたキーワードに合致するベースプラン情報をベースプラン

ランファイルから読み出して前記ベースプラン情報の第1のプラン情報を順次ディスプレイに表示するとともに、表示されている第1のプラン情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、該当する詳細ツアー情報をベースプランファイルから読み出してディスプレイに表示し、

前記第2のツアー情報に備えられたオプションプラン選択情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、前記映像情報ファイルから該当する映像情報を読み出して表示するとともに、

前記オプションプラン選択情報の選択指示を前記入力装置を介して受け付けて、

当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報を修正して新たなオリジナルプラン情報として前記出力装置に出力することを特徴とする情報処理装置。

7. 前記ベースプラン情報は、キーワード情報と、ツアーの第1のツアー情報と、該第1のツアー情報をより具体化してオプションツアー選択情報を備えた第2のツアー情報とからなるツアー情報であることを特徴とする請求の範囲第5項、第6項記載の情報処理装置。

8. 予約管理システムと接続する通信装置を備え、

前記システム制御部は、少なくとも前記第2のツアー情報の表示画面から前記予約管理システムに移行する表示画面を表示可能にしたことを特徴とする請求の範囲第7項記載の情報処理装置。

9. キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報にて検索可能にするとともに、

前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報が順次表示され、前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン情報が表示され、

- 5 前記第2のプラン情報のオプションプラン選択情報の選択指示に基づき、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報が書き替えられて、新たなプラン情報として出力可能に記録されていることを特徴とする情報処理装置用の記録媒体。

- 10 10. キーワード情報と、第1のプラン情報と、該第1のプラン情報をより具体化してオプションプラン選択情報を備えた第2のプラン情報とからなる複数のベースプラン情報をキーワード情報にて検索可能に記録するとともに、

前記オプションプラン選択情報に対応した複数の映像情報を検索可能に記録し、

- 15 前記キーワード情報の選択指示に基づき、該当するベースプラン情報が検索され、該ベースプラン情報の第1のプラン情報が順次表示され、前記第1のプラン情報の選択指示に基づき、該当する第2のプラン情報が表示され、

- 20 前記第2のプラン情報のオプションプラン選択情報の選択指示に基づき、前記記録された該当する映像情報を検索して表示されるとともに、

前記オプションプラン選択情報の選択指示に基づき、当該ベースプラン情報のオプションプラン選択情報が書き替えられて、新たなプラン情報として出力可能に記録されていることを特徴とする情報処

- 25 理装置用の記録媒体。

1 1 . 前記記録媒体はコンパクトディスクであることを特徴とする  
請求の範囲第 9 項、第 1 0 項記載の情報処理方法。

5

10

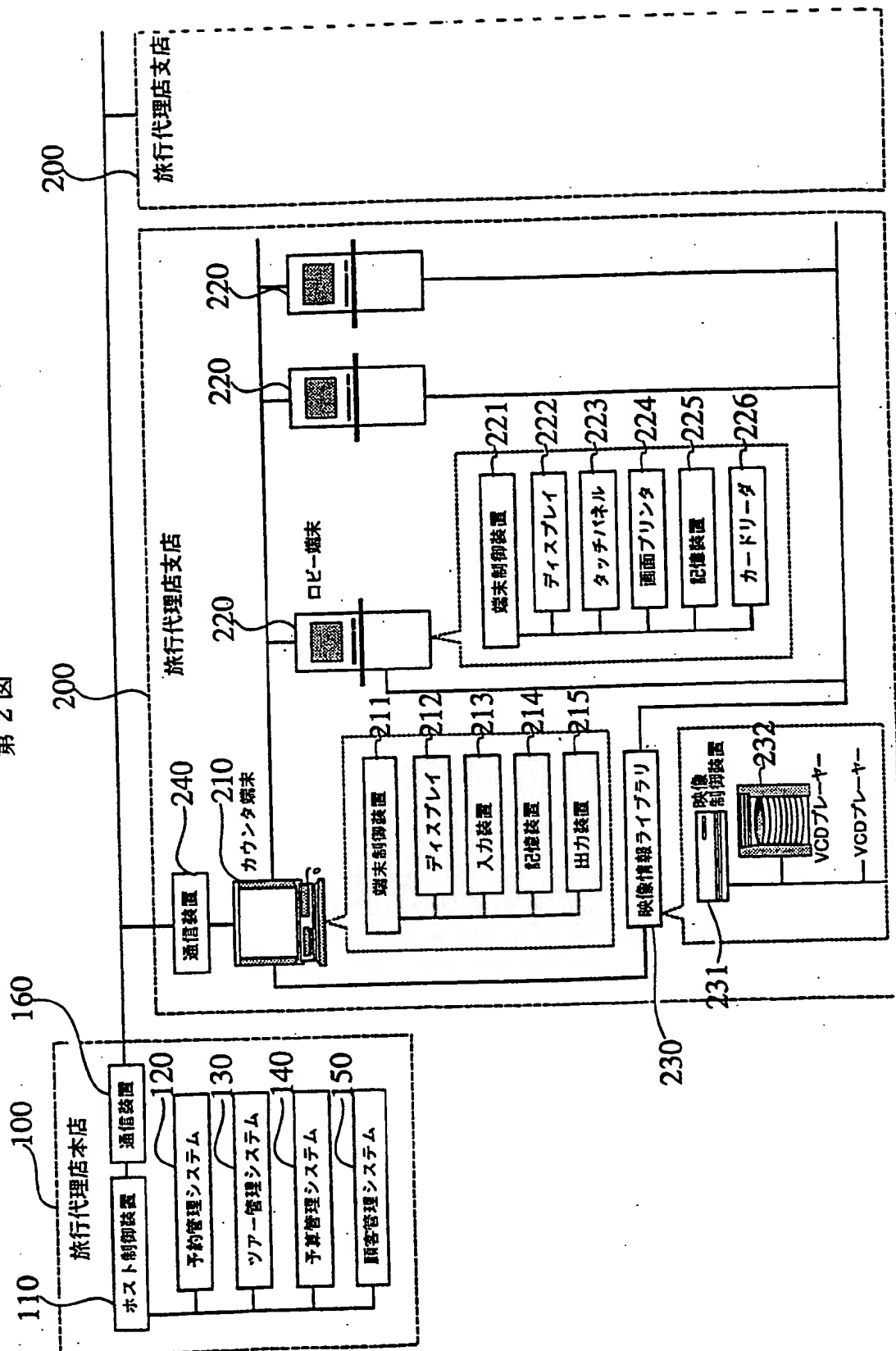
15

20

25

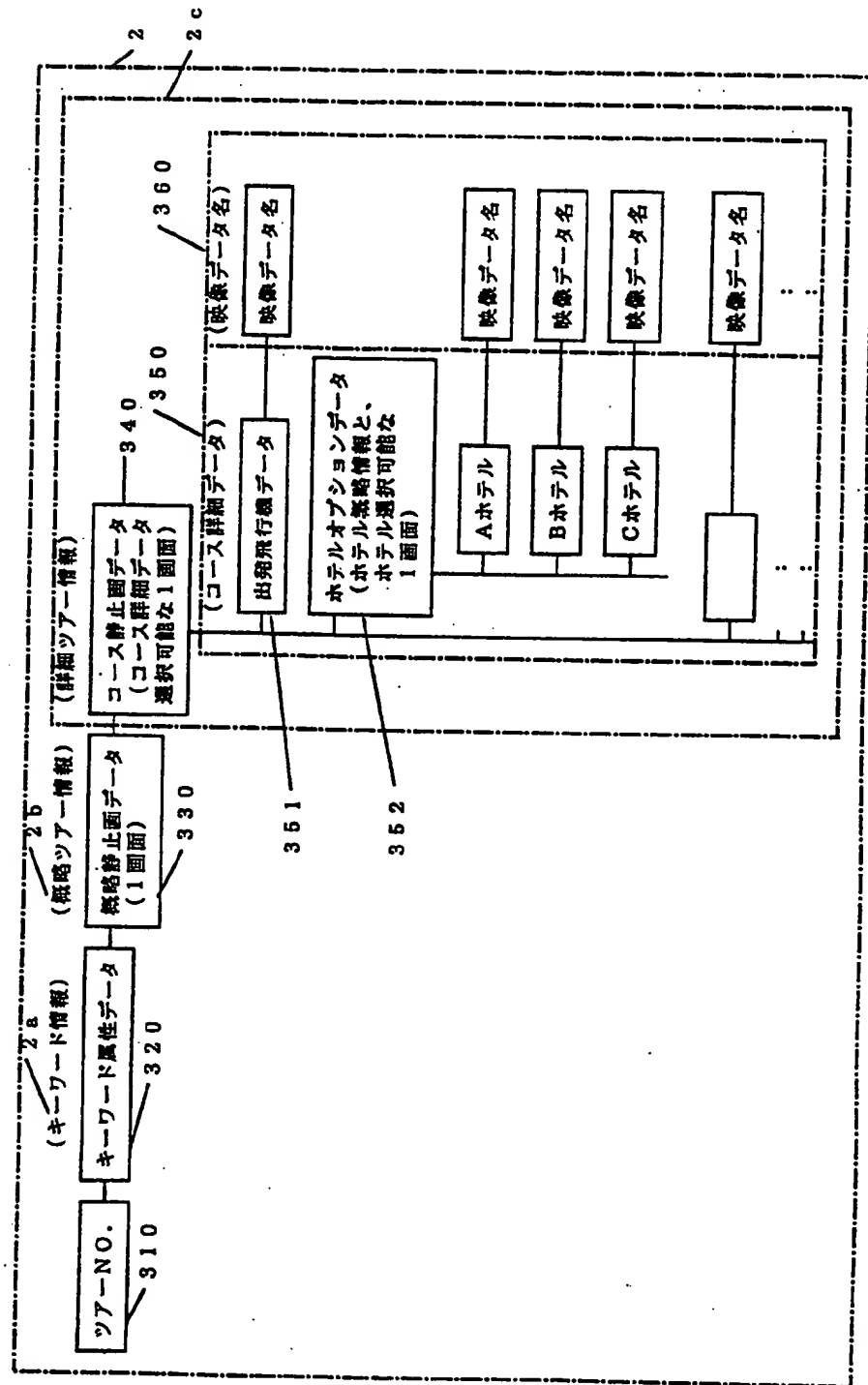


第2図

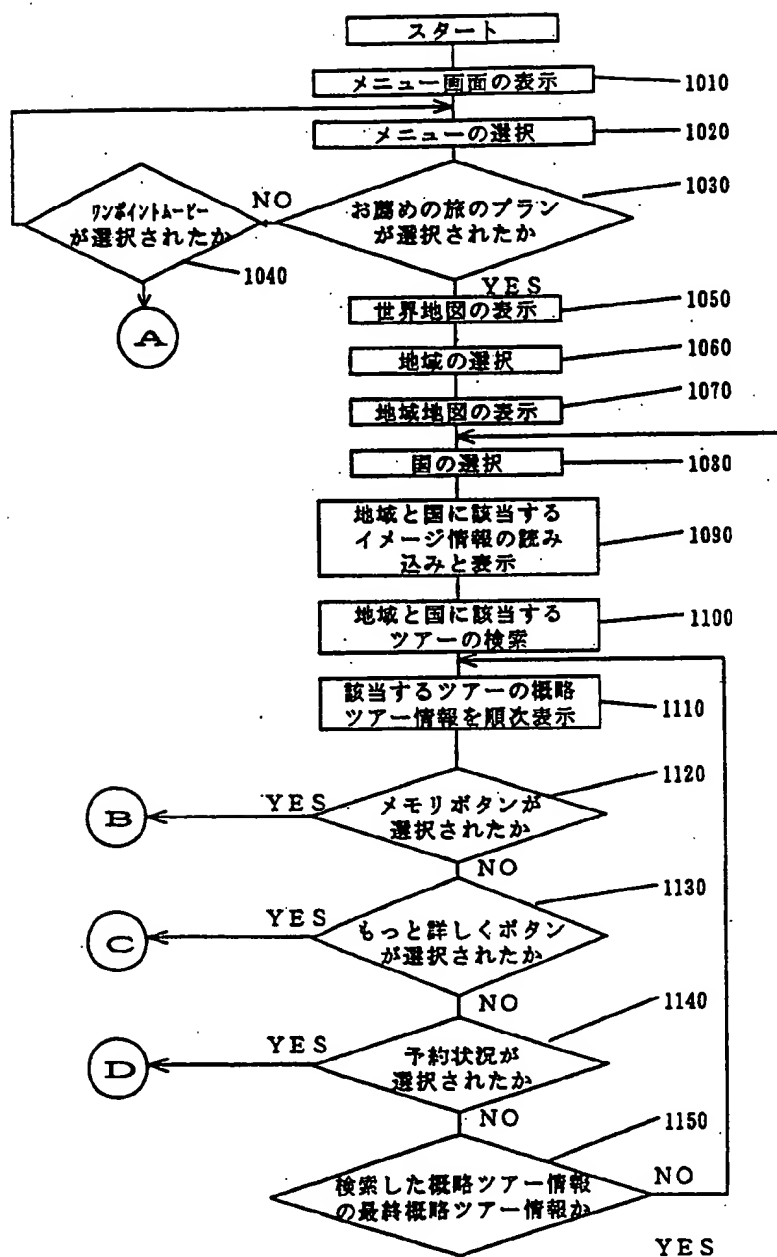




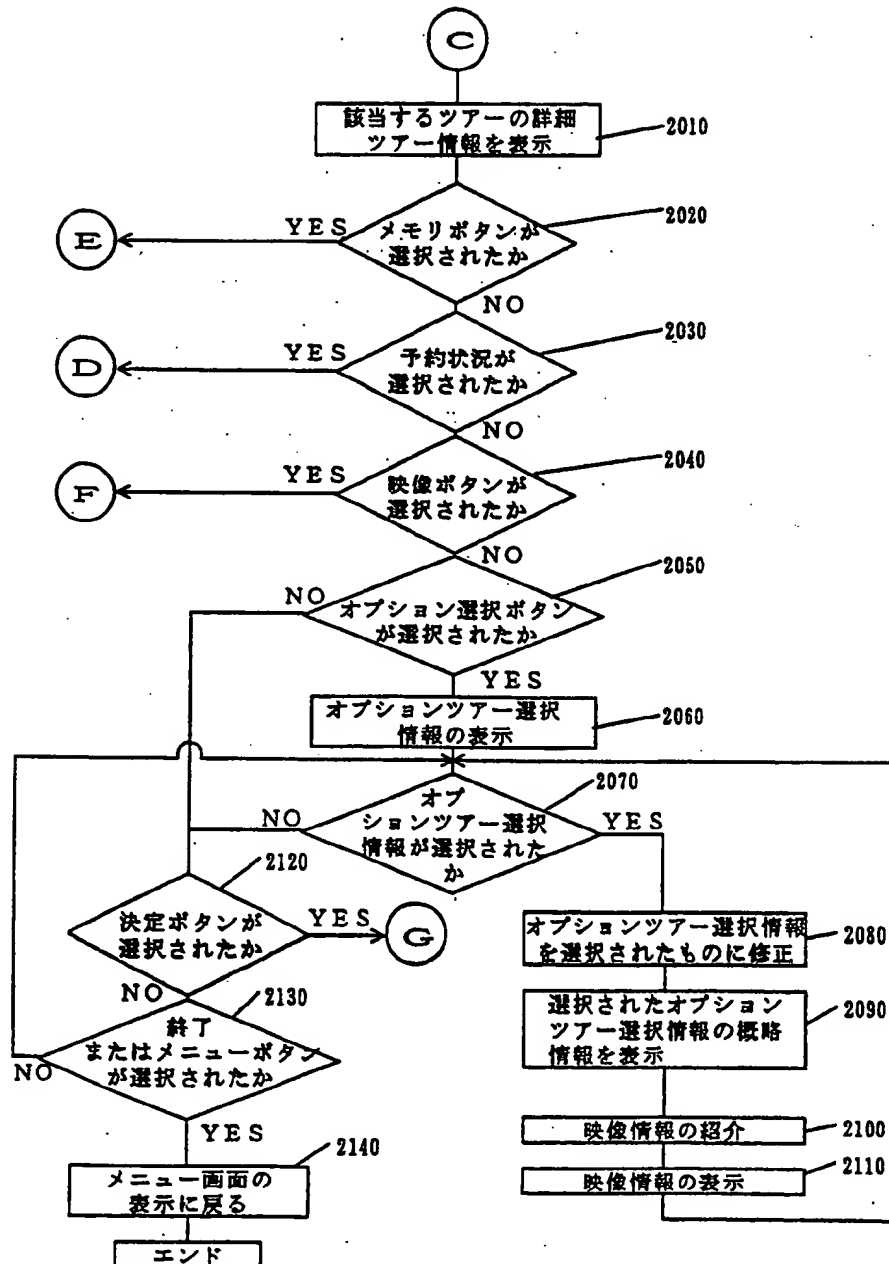
第3図



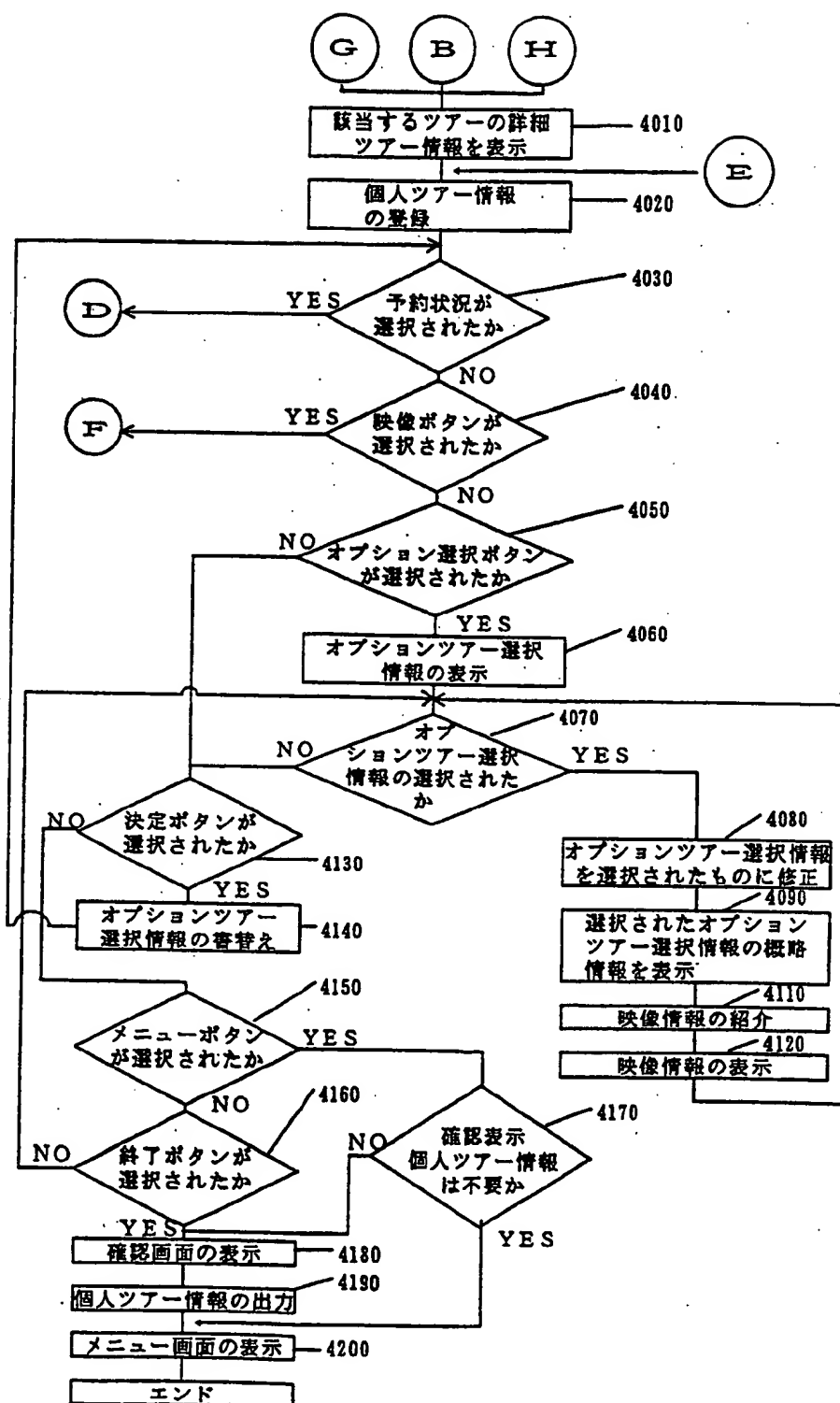
第 4 図



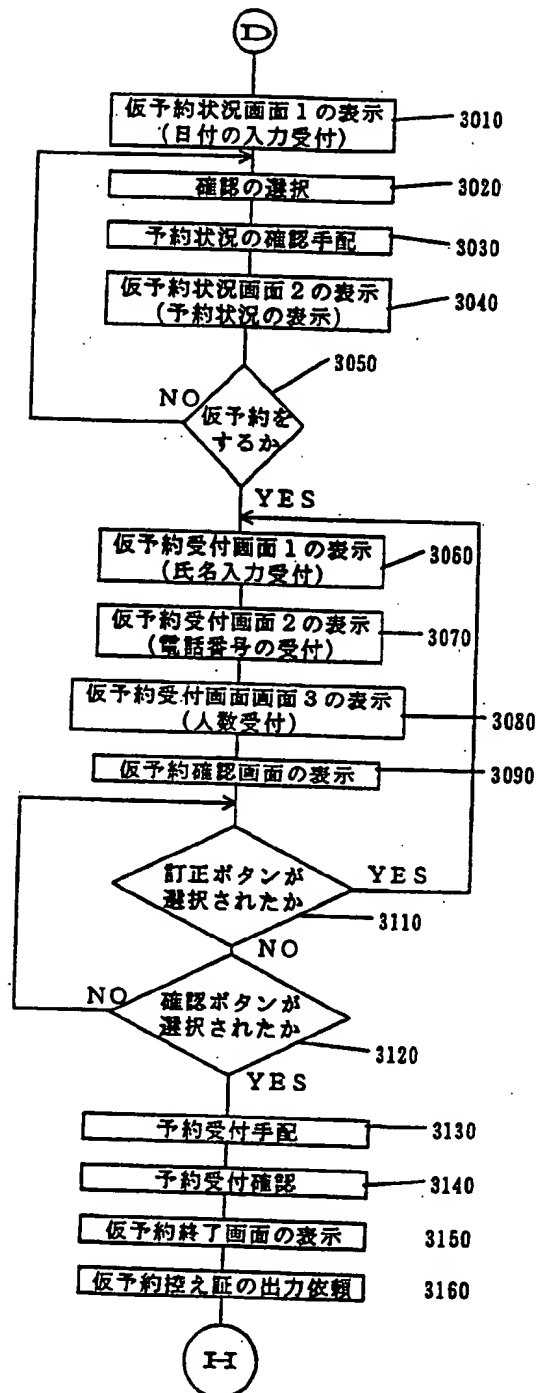
第 5 図



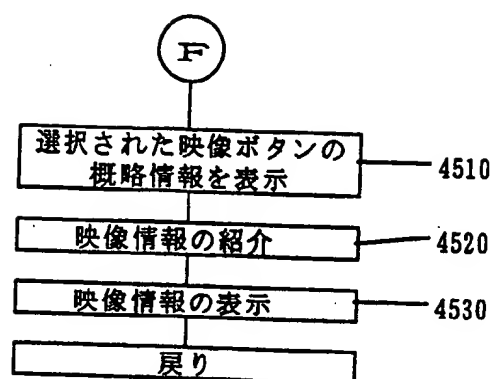
第 6 図



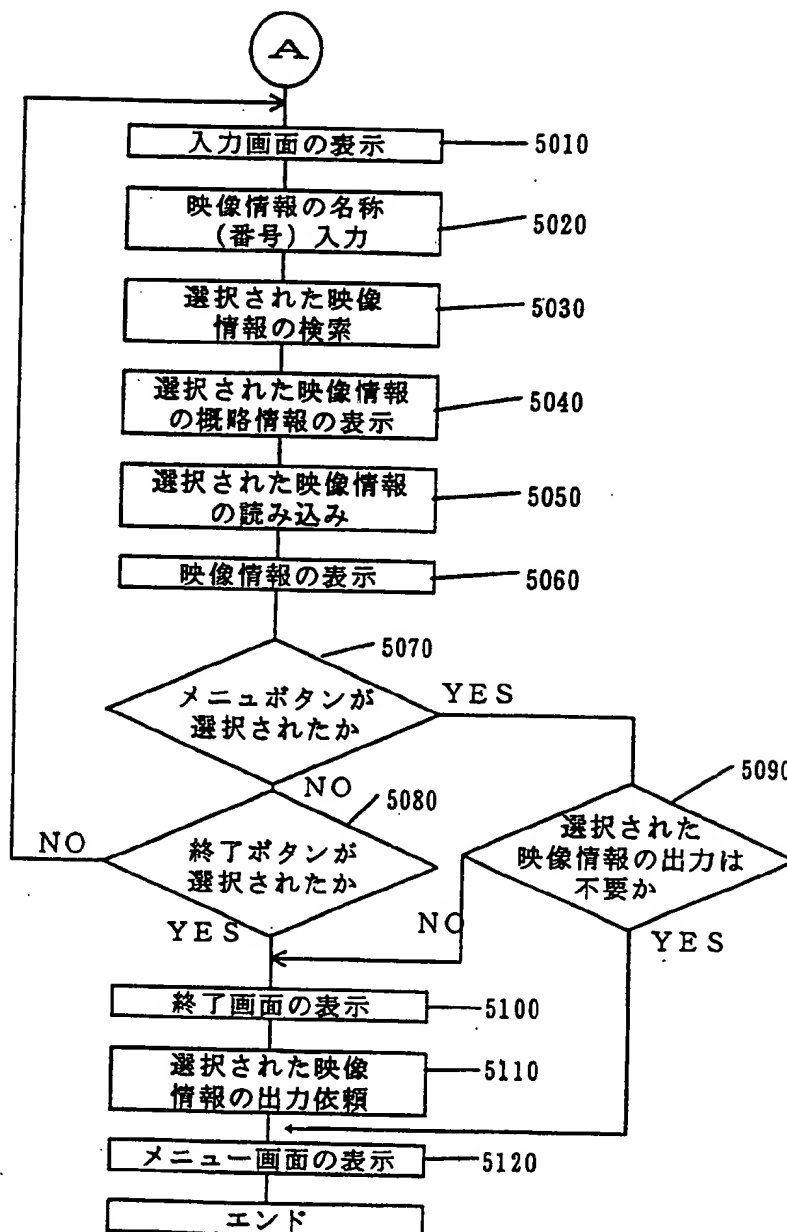
第 7 図



第 8 図

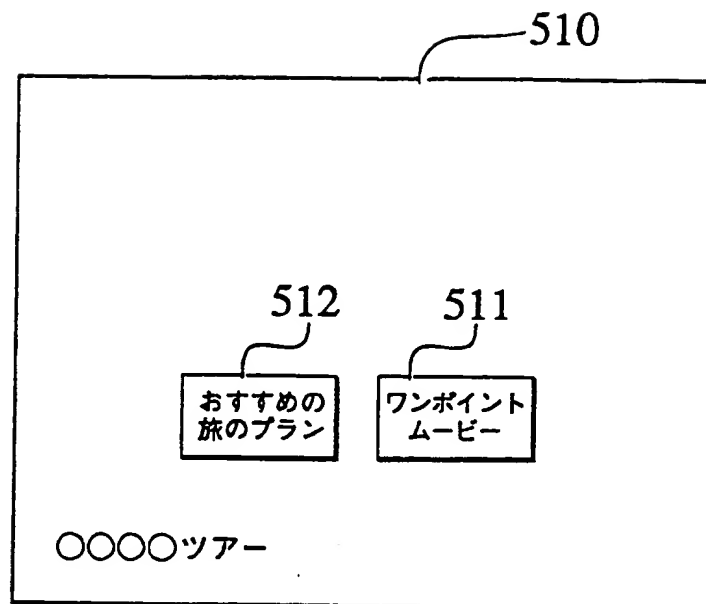


第 9 図

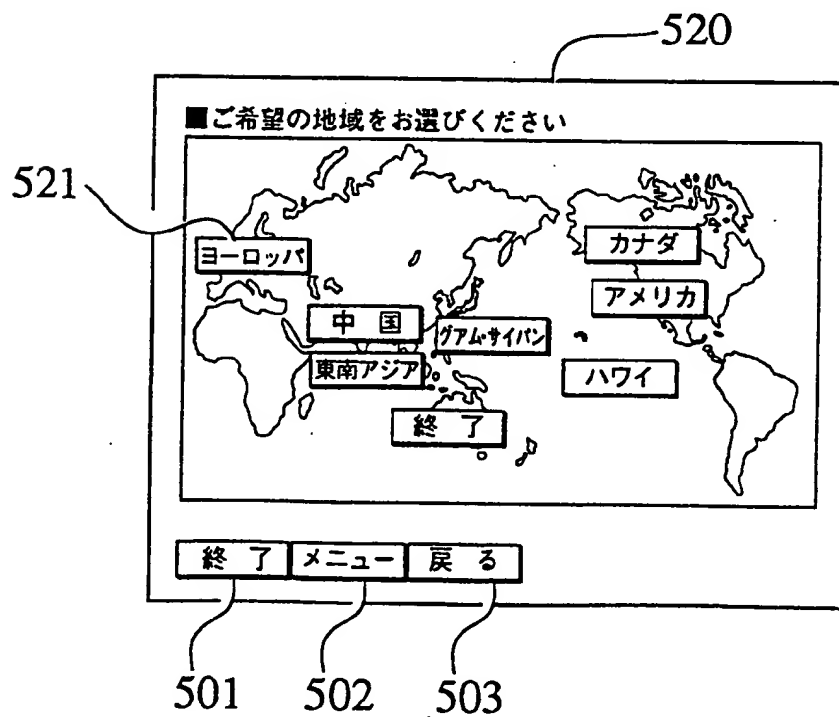


10/23

第10図

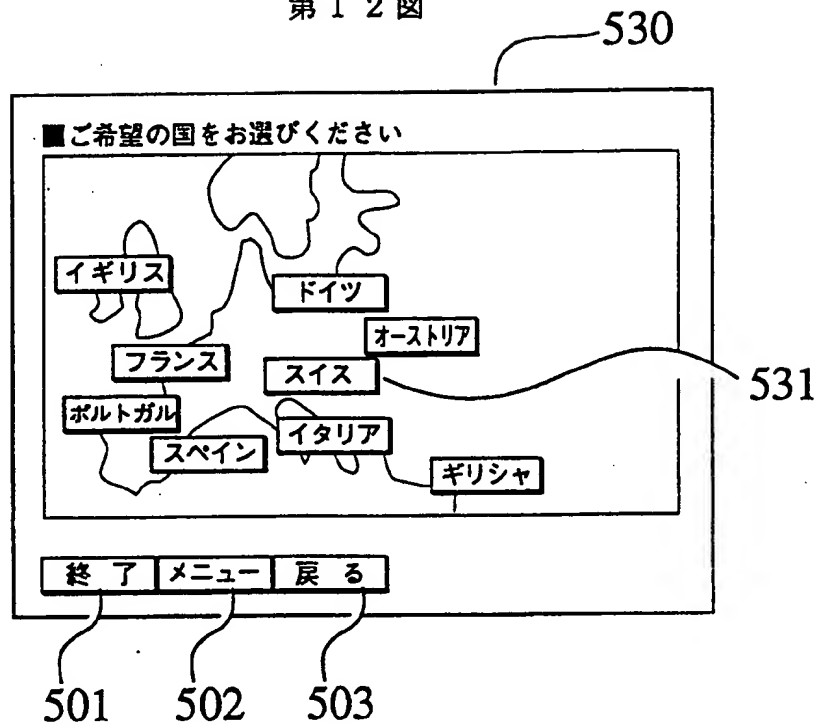


第11図

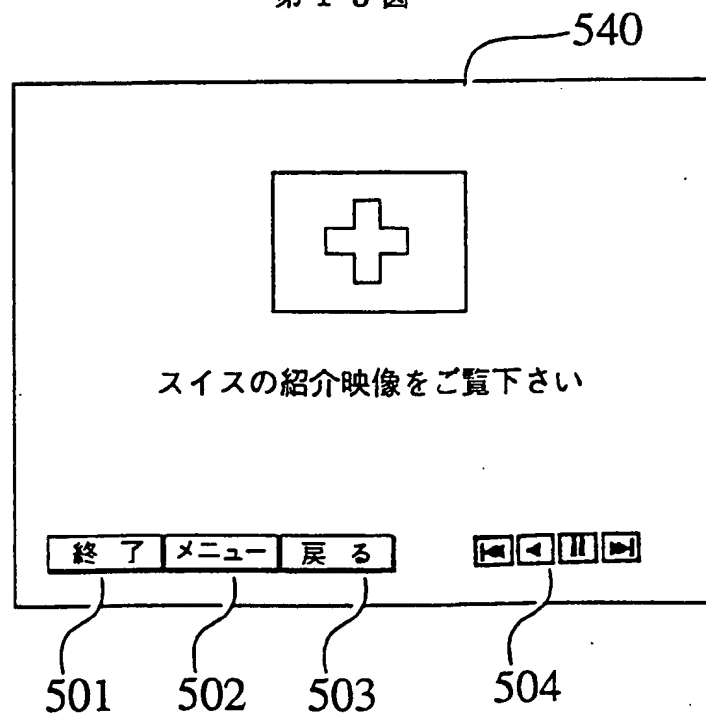




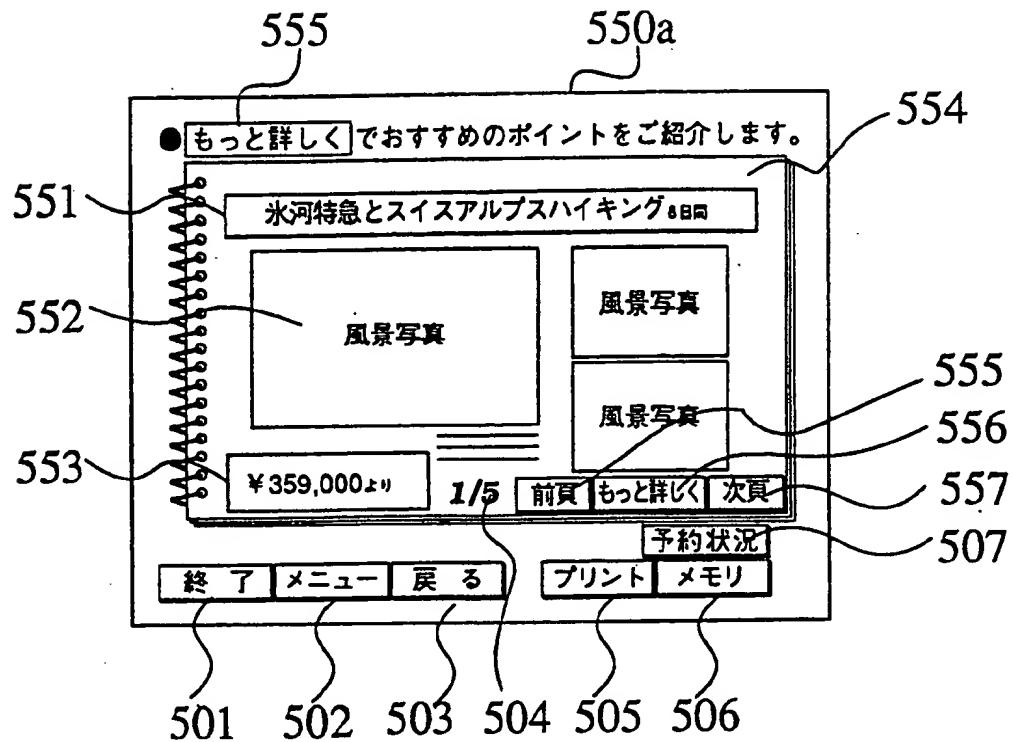
第 1 2 図



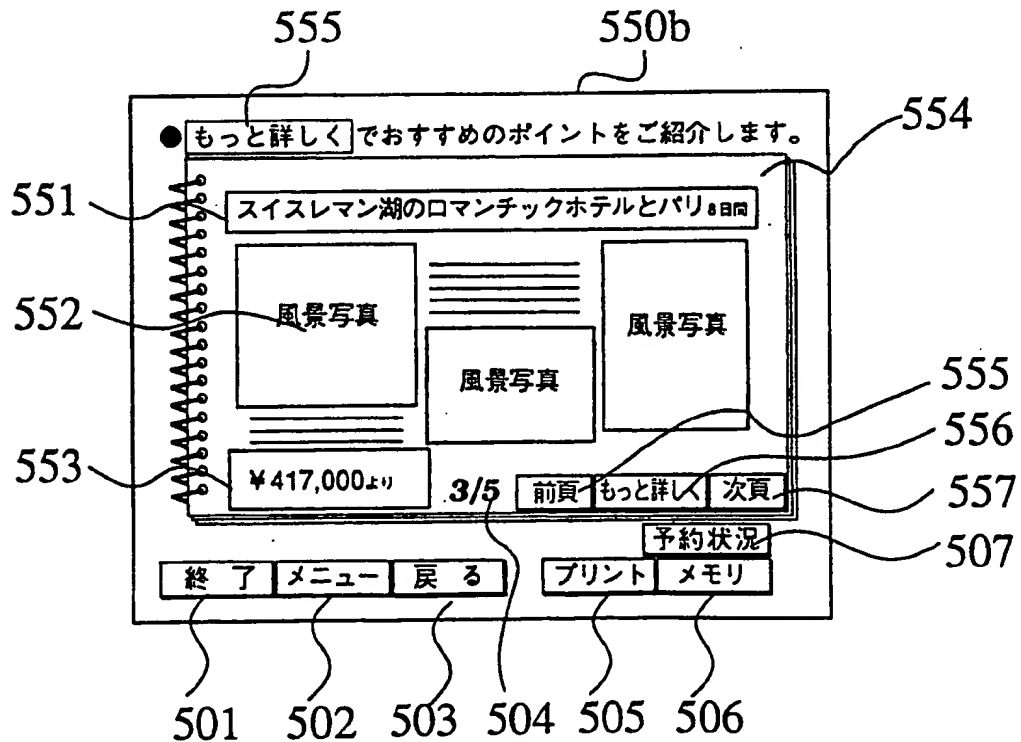
第 1 3 図



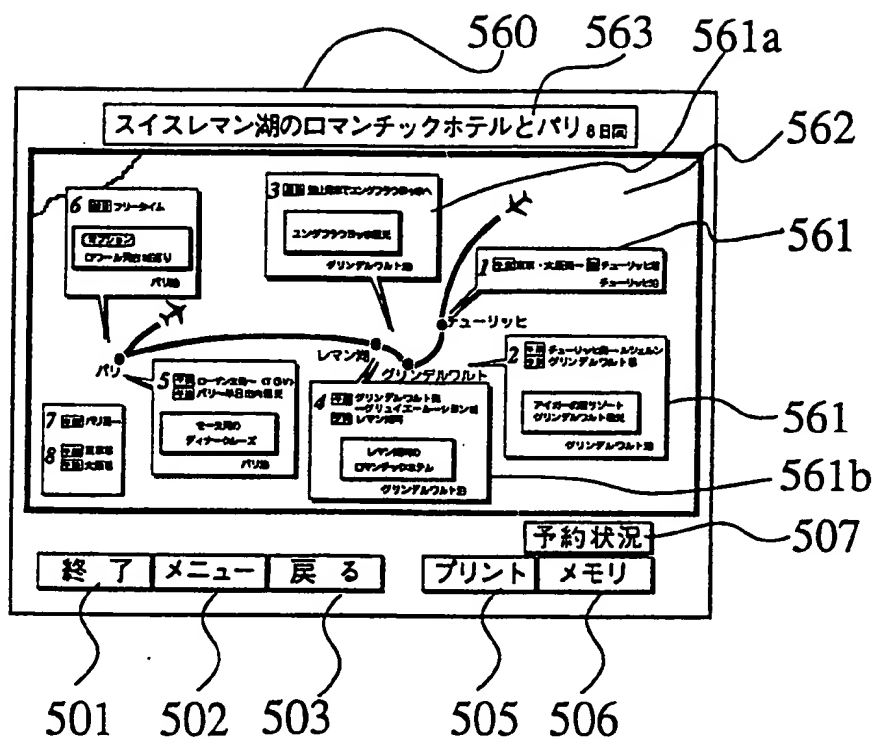
第 14 図



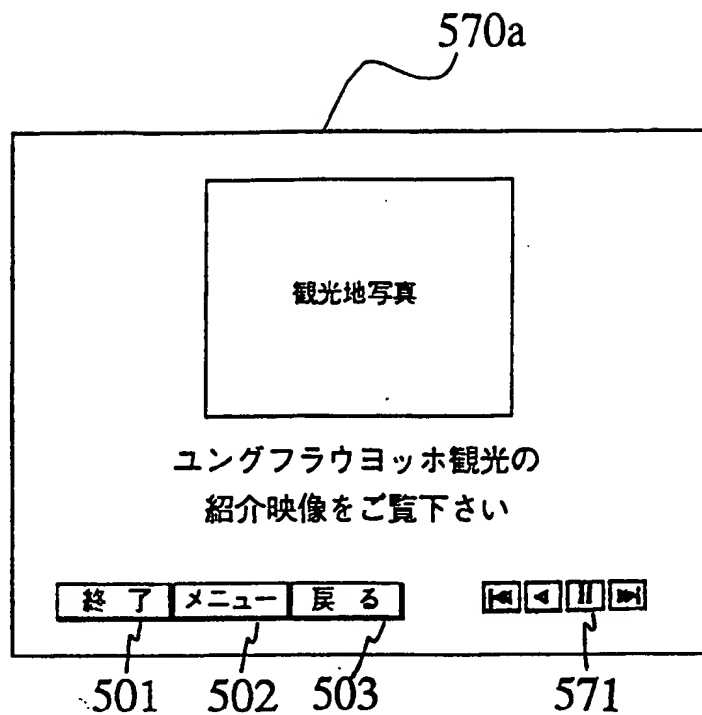
第 15 図



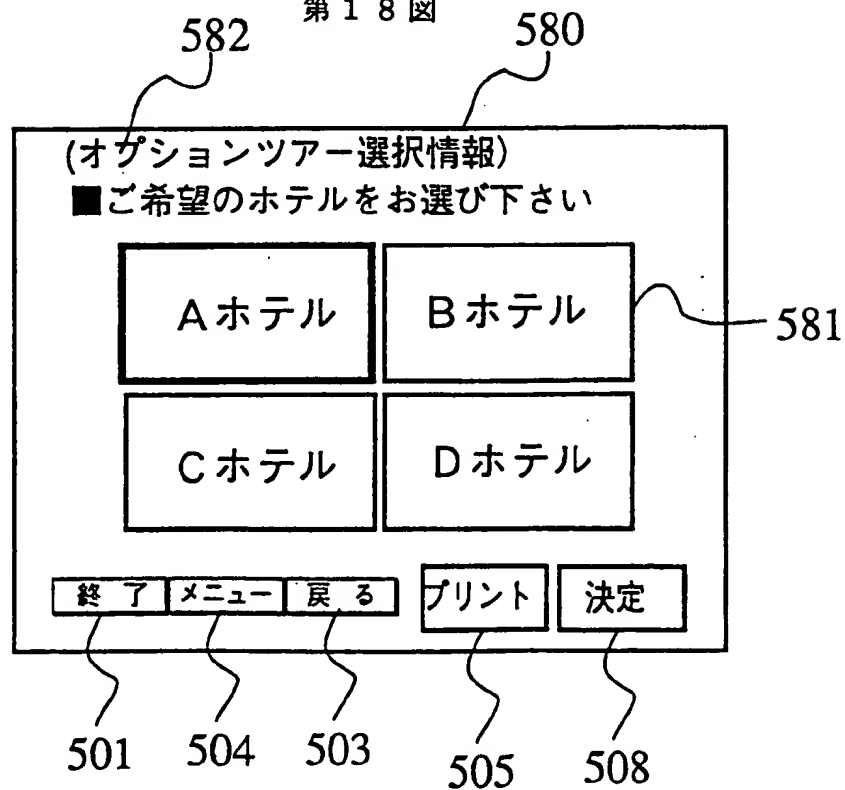
第16図



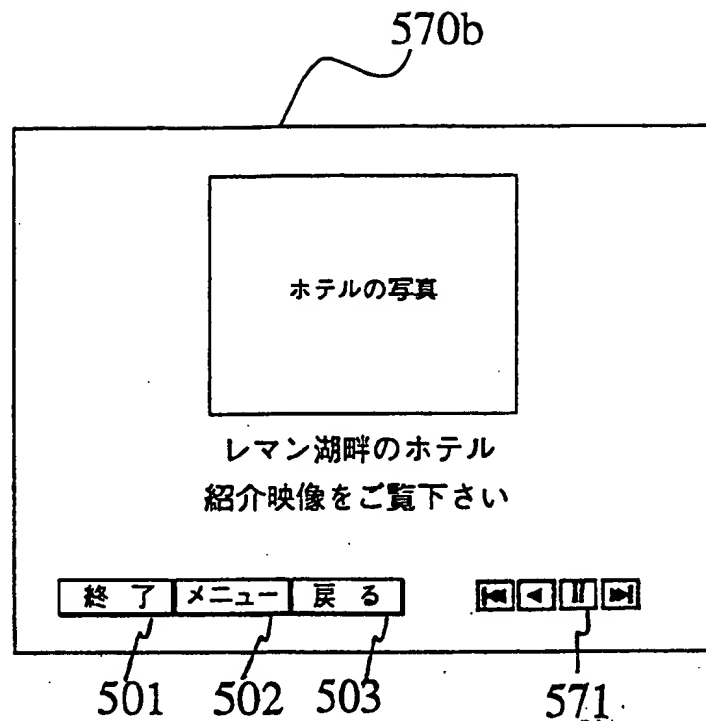
第 17 図



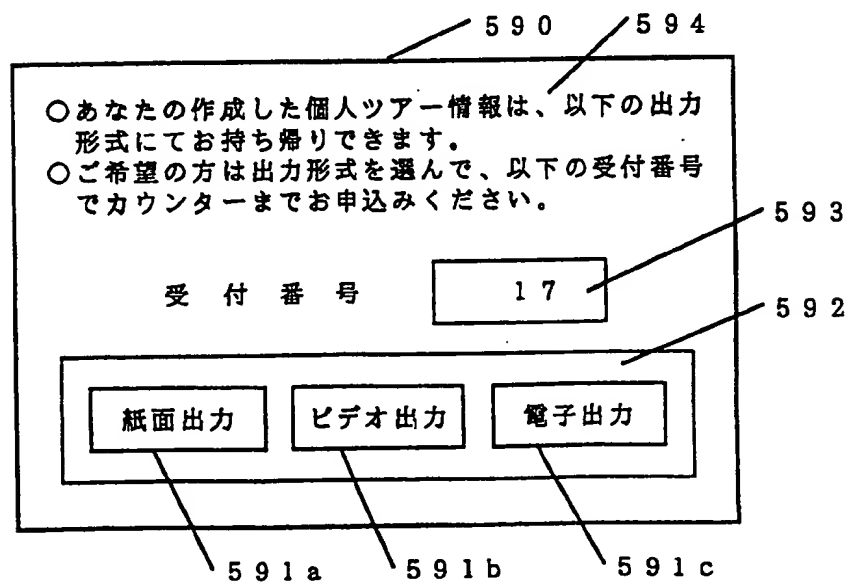
第 18 図



第19図



第20図



第21図

600

■仮予約状況画面1

○ご出発日をご指定下さい

603

605

606

601

604

602

607

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

〈○×ツアー〉

95年9月7日出発

訂正 確認

取消し

第22図

610

■仮予約状況画面2

○×ツアー予約状況

95年9月7日出発

定員募集: 20名

現在: 14名

残: 6名

611

仮予約いたしますか?

はい いいえ

612 613

第 2 3 図

620

■仮予約受付画面1  
お名前、電話番号を入力して下さい

会員カードをお持ちの方は  
カードを挿入して下さい

623

〈お名前〉

625

○□ △◇

626

名前訂正 名前確認

621

624

622

受付取消し

627

第 2 4 図

630

■仮予約受付画面2

〈お名前〉 ○□ △◇

633

635

〈電話番号〉

03-0123-4567

631

634

番号訂正 番号確認

636

637

632

受付取消し

第 2 5 図

640

■仮予約受付画面3

〈お名前〉 ○□ △◇ 643

〈電話番号〉 03-0123-4567

〈申し込み人数〉 641

2名 645

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

644

人数訂正 646 人数確認 647

受付取消し 642

第 2 6 図

650

■仮予約確認画面

〈○×ツアー〉 651

95年9月7日出発

〈お名前〉 ○□ △◇

〈電話番号〉 03-0123-4567

〈申し込み人数〉 2名

確認 652 訂正 653

受付取消し 654



第 27 図

660

■仮予約終了画面

〈仮予約が確認できました〉  
仮予約控え証を発行しますので  
お持ち下さい

☐店内の場合  
申込み手続きをいたしますので  
以下の番号をカウンターにお  
申し付け下さい

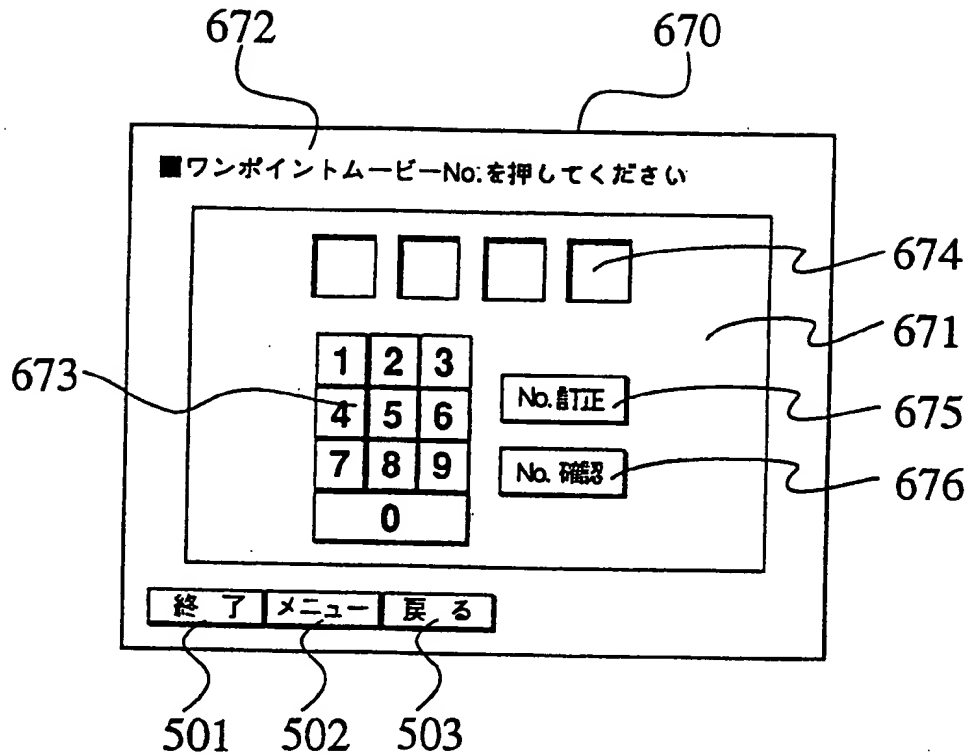
仮予約受付番号  
0805-17

661

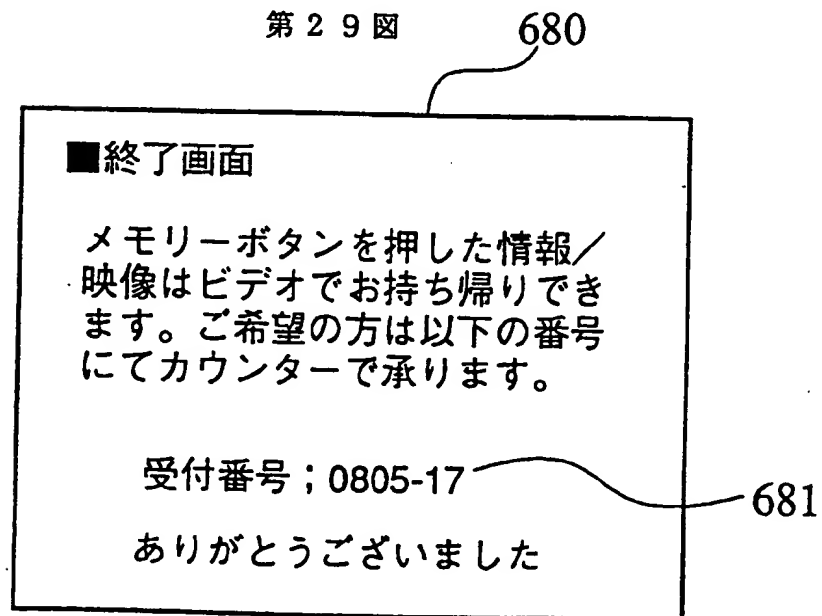
☐時間外、店外の場合  
こちらからご確認のお電話を  
あらためて、させていただきます。  
ありがとうございました

20/23

第28図



第29図



第 30 図

690

■キーワード情報 2

旅行のタイプをお選び下さい

ハネムーン	メモリアル
スタンダード	グループ

691

692

確認	指定しない
----	-------

692

終了	メニュー	戻る
----	------	----

501 502 503

第 31 図

700

■キーワード情報 4

ご旅行の予定日数を入力して下さい

10日間	1	2	3
	4	5	6
	7	8	9
	0		

702

704

訂正	確認
----	----

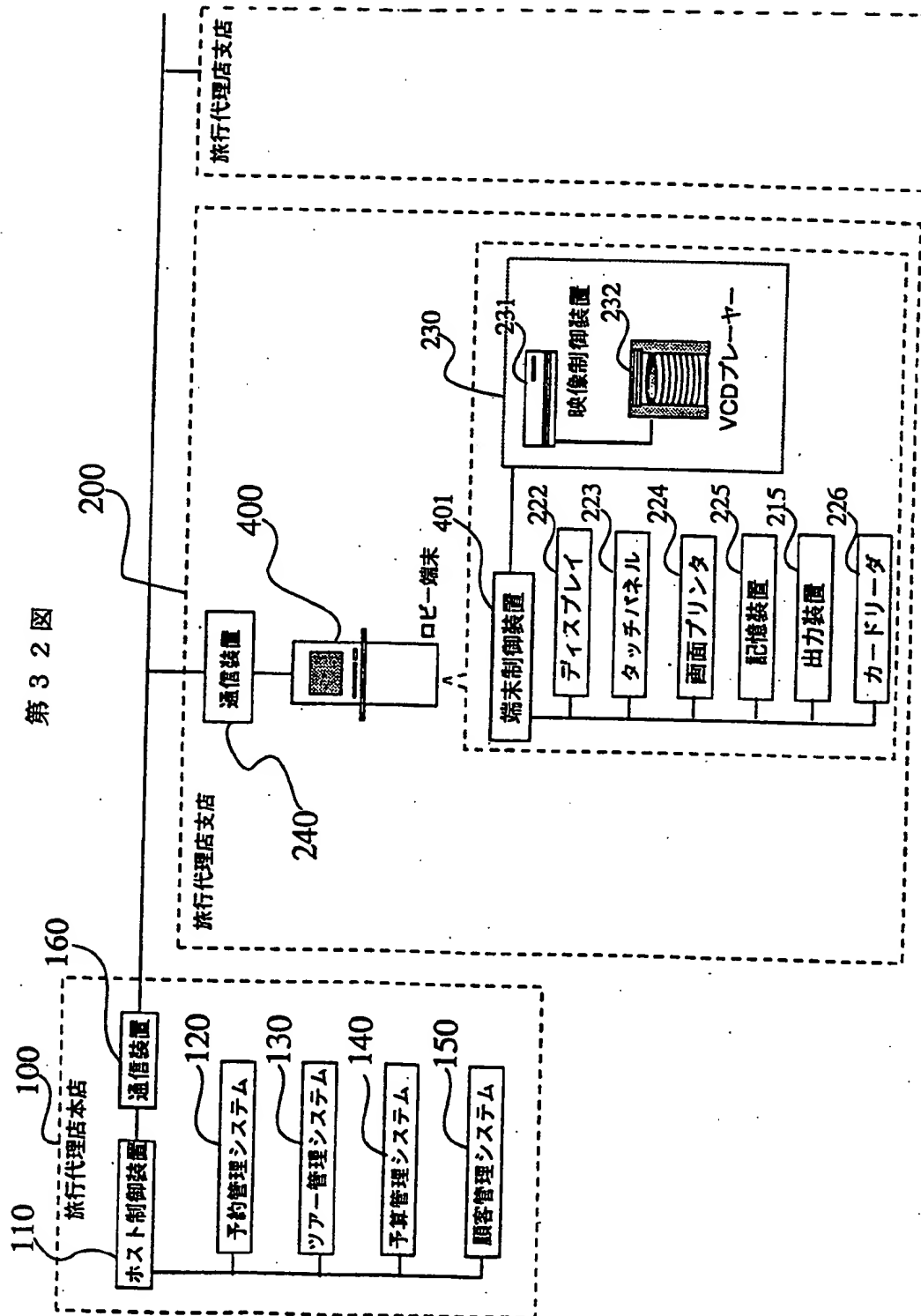
701

終了	メニュー	戻る
----	------	----

501 502 503

703

第 3 2 図



23 / 23

第 3 3 図

■詳細ツアー情報

〇×ツアー詳細

1 日目 映像ボタン (観光)

2 日目 Aホテル選択

3 日目 オプション選択ボタン(オプションナルツアー)

4 日目 オプション選択ボタン(料理コース)

終了 メニュー 戻る プリント メモリー

501 502 503 505 506 509

第 3 4 図

■オプションツアー選択情報2

ご希望のオプションナルツアーをお選び下さい

A/市内観光 B/美術館

C/クルージング D/古城巡り

終了 メニュー 戻る プリント 決定

501 502 503 505 508 509

ツアー日程

1 日目

2 日目 Aホテル宿泊

3 日目

4 日目

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP95/01690

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int. Cl<sup>6</sup> G06F17/60

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int. Cl<sup>6</sup> G06F17/60, G06F17/30

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho 1926 - 1995

Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971 - 1995

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

JICST File on Science and Technology

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP, 5-274326, A (Hitachi, Ltd.), October 22, 1993 (22. 10. 93) (Family: none) Lines 17 to 43, column 4	1-2, 9-10
Y	Lines 17 to 43, column 4	3-8, 11
Y	JP, 6-103290, A (Hitachi, Ltd.), April 15, 1994 (15. 04. 94), Lines 3 to 18, left column, page 1 (Family: none)	3 - 10
Y	JP, 48-74151, A (Mitsubishi Electric Corp.), October 5, 1973 (05. 10. 73), Line 9, lower left column to line 9, lower right column, page 2 (Family: none)	3 - 7, 9 - 10
Y	JP, 2-41833, B2 (Computer Service K.K.), September 19, 1990 (19. 09. 90), Fig. 5 (Family: none)	9 - 11
Y	JP, 6-317429, A (International Business Machines Corp.),	9 - 11

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&amp;" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

November 24, 1995 (24. 11. 95)

Date of mailing of the international search report

December 12, 1995 (12. 12. 95)

Name and mailing address of the ISA/

Japanese Patent Office

Facsimile No.

Authorized officer

Telephone No.

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/JP95/01690

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
	November 15, 1994 (15. 11. 94), Line 41, column 4 to line 5, column 6 (Family: none)	

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))			
Int. Cl. G 0 6 F 1 7 / 6 0			
B. 調査を行った分野			
調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))			
Int. Cl. G 0 6 F 1 7 / 6 0 , G 0 6 F 1 7 / 3 0			
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの			
日本国実用新案公報		1926-1995年	
日本国公開実用新案公報		1971-1995年	
国際調査で使用了電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)			
J I O S T 科学技術文献ファイル			
C. 関連すると認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示		関連する 請求の範囲の番号
X	JP, 5-274326, A (株式会社 日立製作所), 22. 10月. 1993 (22. 10. 93) (ファミリーなし) 第4欄第17-43行		1-2, 9-10 3-8, 11
Y	第4欄第17-43行		
Y	JP, 6-103290, A (株式会社 日立製作所), 15. 4月. 1994 (15. 04. 94), 第1頁左欄第3-18行 (ファミリーなし)		3-10
<input checked="" type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。 <input type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。			
* 引用文献のカテゴリー		「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献	
「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」先行文献ではあるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日の後に公表された文献			
国際調査を完了した日		国際調査報告の発送日	
24. 11. 95		12.12.95	
名称及びあて先		特許庁審査官 (権限のある職員)	
日本国特許庁 (ISA/JP)		5 L 9 2 8 8	
郵便番号100		麻 野 耕 一	
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		電話番号 03-3581-1101 内線 3561	



C (続き). 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 48-74151, A (三菱電機株式会社), 5. 10月. 1973 (05. 10. 73), 第2頁左下欄第9行-右下欄第9行 (ファミリーなし)	3-7, 9-10
Y	JP, 2-41833, B2 (コンピューターサービス株式会社), 19. 9月. 1990 (19. 09. 90), 第5図 (ファミリーなし)	9-11
Y	JP, 6-317429, A (インターナショナル・ビジネス・ マシーンス・コーポレーション), 15. 11月. 1994 (15. 11. 94), 第4欄第41行-第6欄第5行 (ファミリーなし)	9-11